

川西町生涯活躍のまち基本構想・基本計画

別冊資料集(抜粋版)

平成29年3月
山形県川西町

目次

1. 現状分析基礎資料.....	3
(1)人口動向	4
(2)産業動向	11
(3)地区経営母体	14
(4)医療・介護動向	16
2. 首都圏アンケート調査集計結果	19
(1)調査の概要	20
(2)事前調査.....	22
(3)本調査.....	25

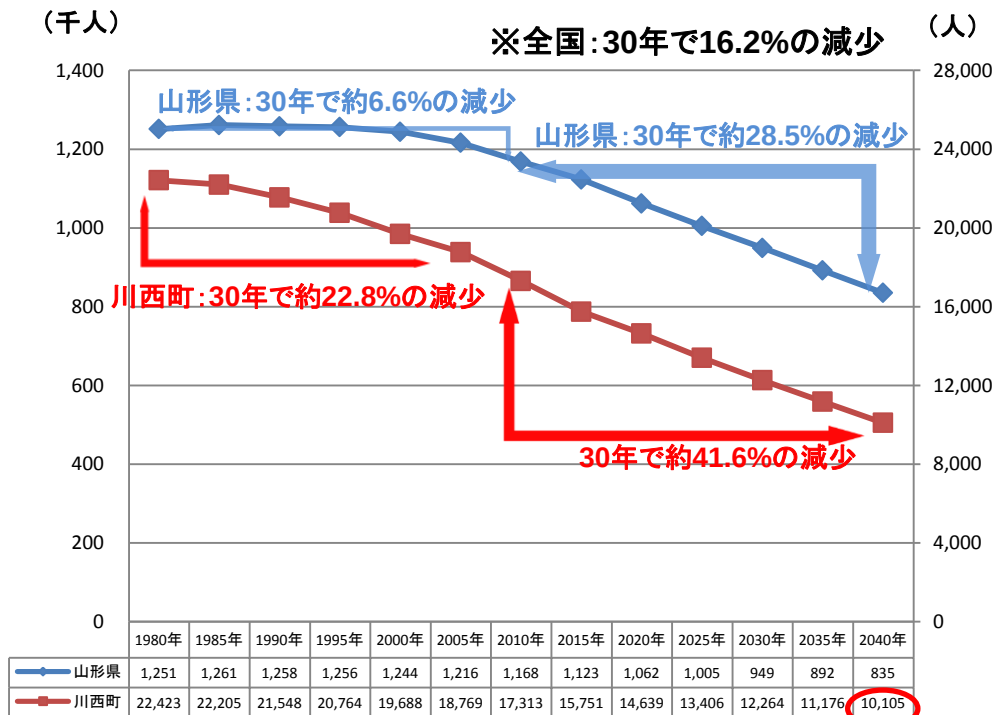
1. 現狀分析基礎資料

(1) 人口動向

【1-1 総人口の推移】

人口は、直近の30年で約2割減少。死亡超過による自然減、転出超過による社会減が要因。成り行きでは、今後30年で約4割が減少の見込み

山形県・川西町の人口推移



2040年の人口目標

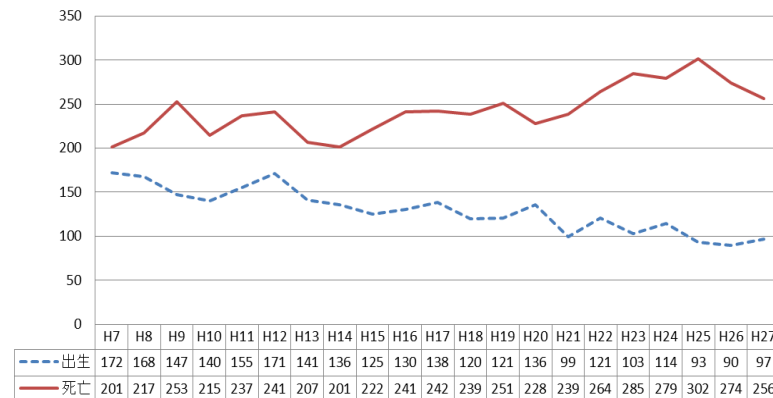
12,000人(総合戦略から)

総合戦略で掲げる人口目標比

▲1,895人

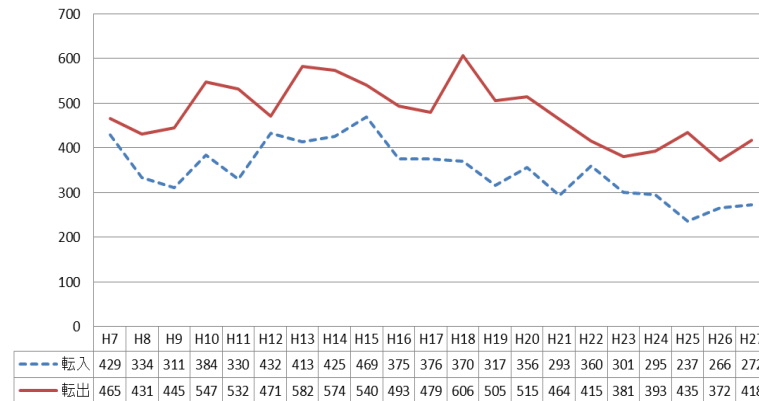
(人)

自然増減



(人)

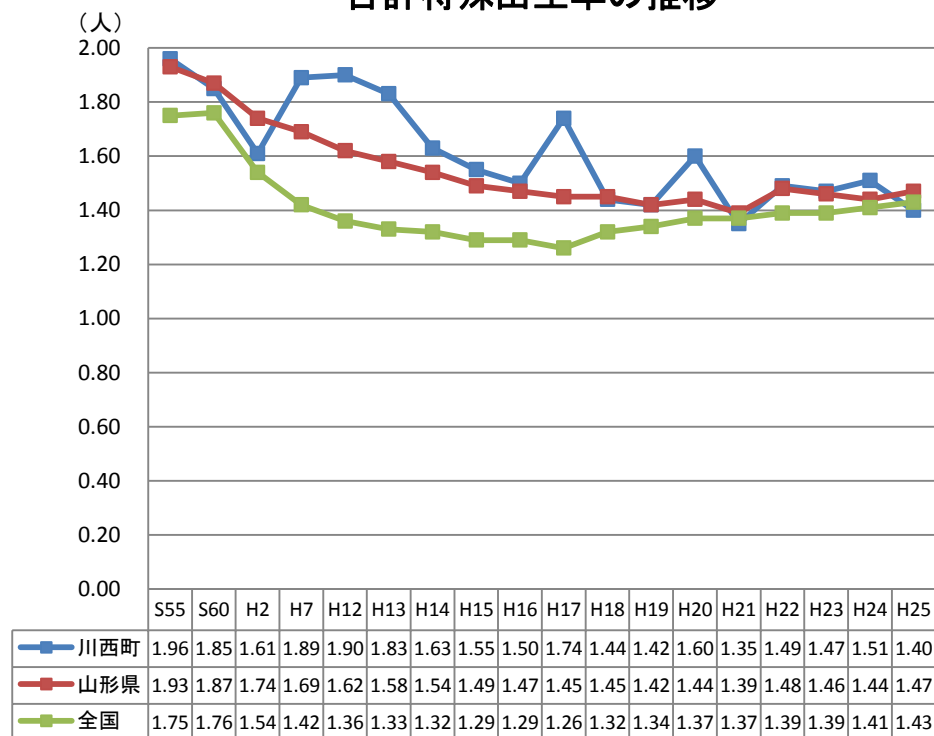
社会増減



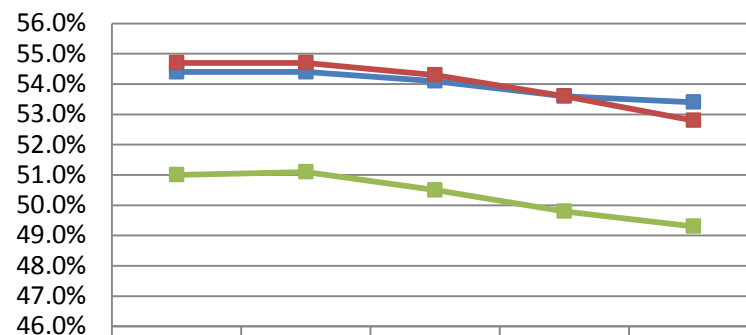
【1-2 合計特殊出生率、婚姻状況の推移】

合計特殊出生率はほぼ全国並みだが、減少傾向。
婚姻の状況についても同様

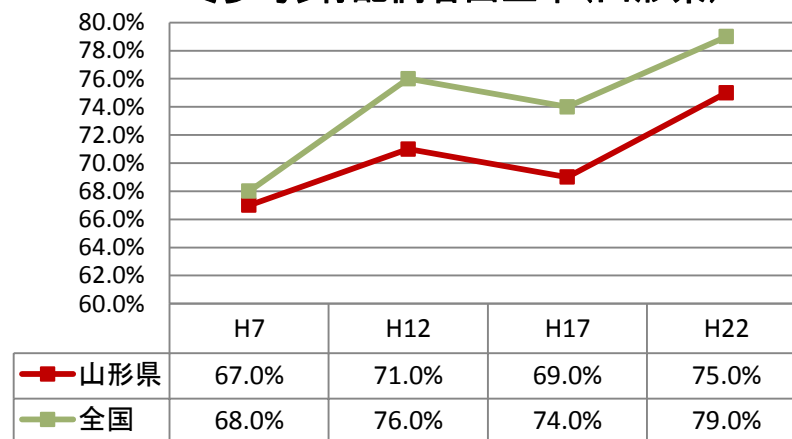
合計特殊出生率の推移



有配偶者率



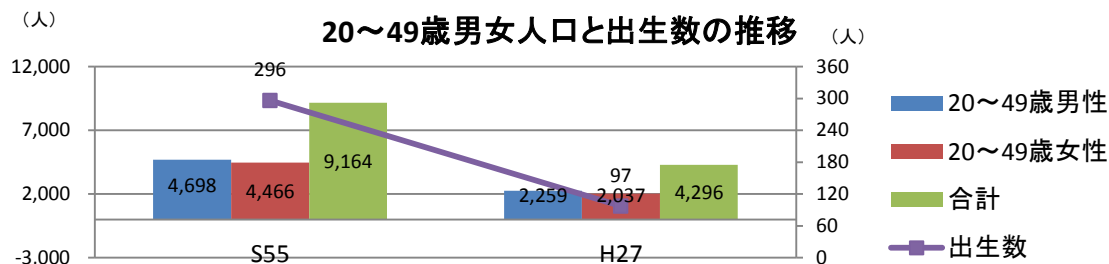
〔参考〕有配偶者出生率(山形県)



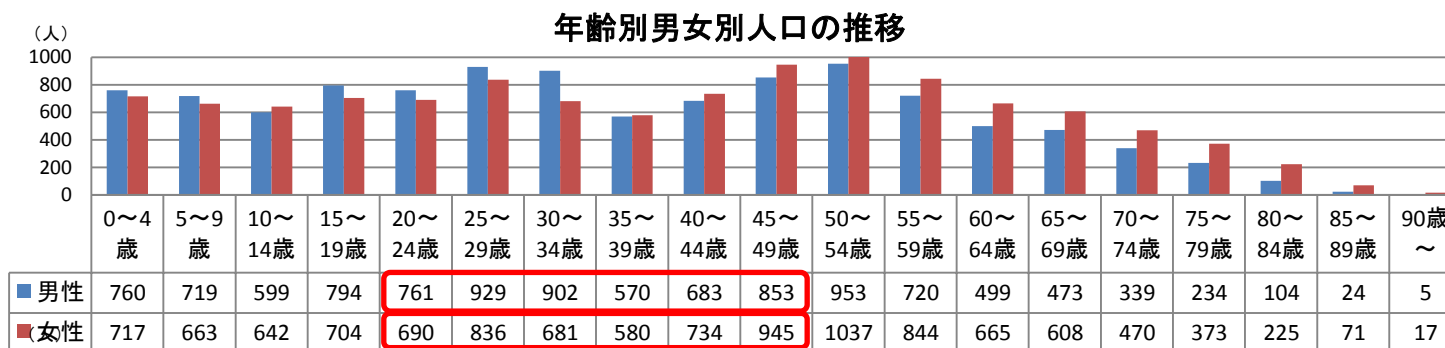
※市町村データは存在せず

【1-3 子育て世代(※)人口の推移】

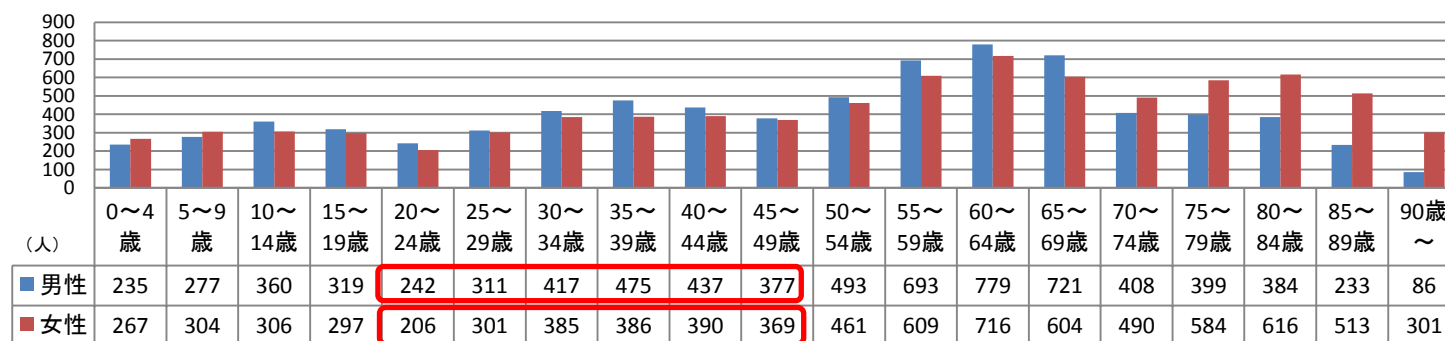
子育て世代の減少が顕著。30年間で約半減。
それに伴い出生数も減少基調



昭和55年



平成27年



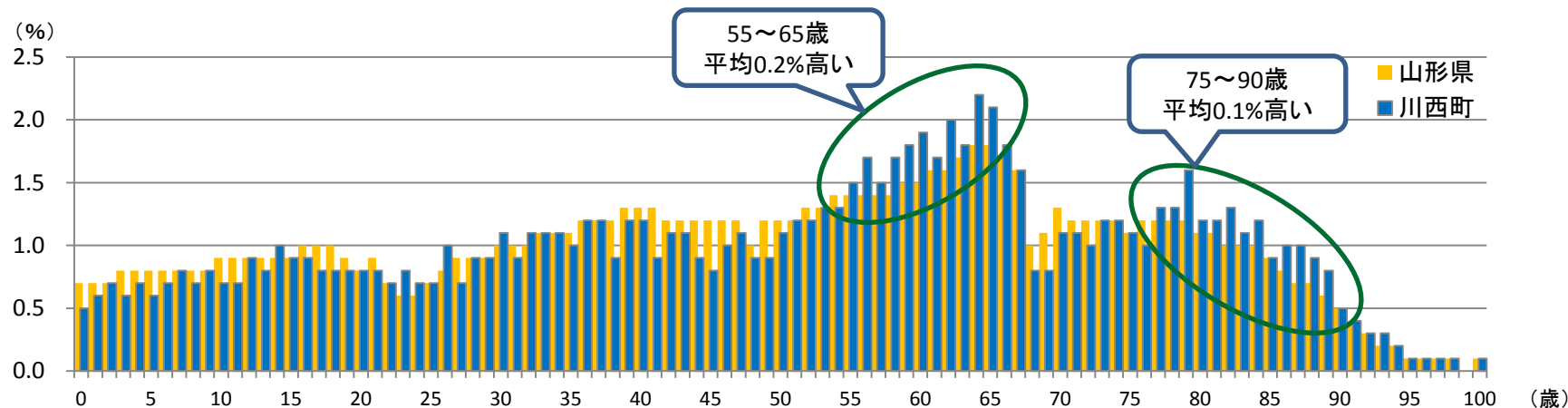
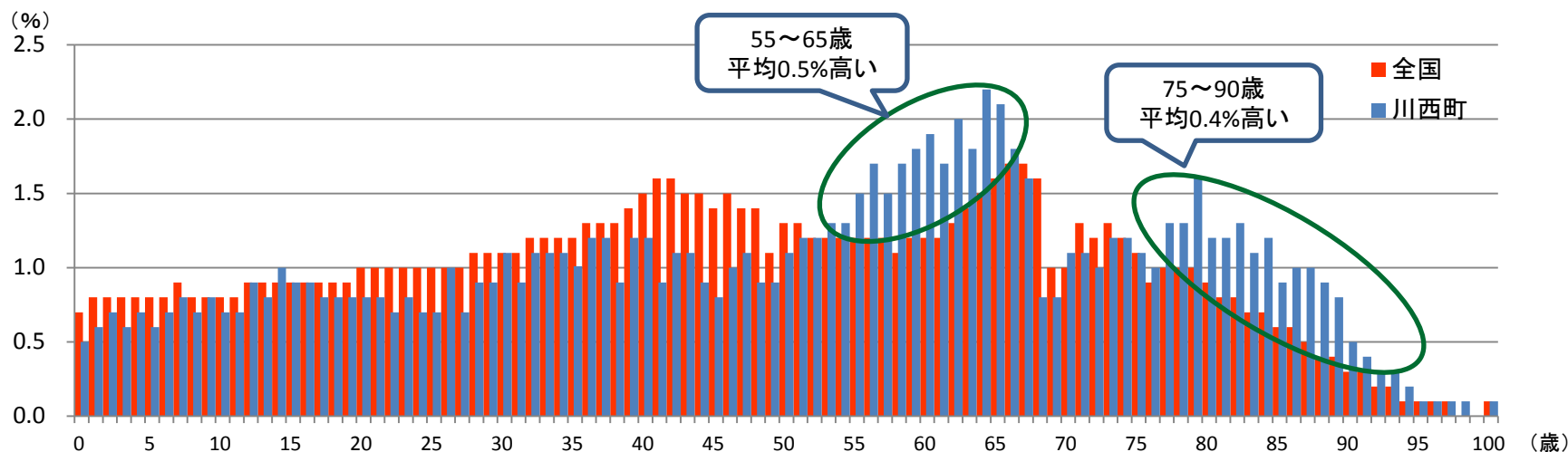
※子育て世代これから結婚をしようとする若年から、大学生の子供のいる親までで構成される世代。

子育て世代を年齢層としてとらえなければならない場合、便宜的に20～49歳とする。

(出所：内閣府「平成17年版国民生活白書」)

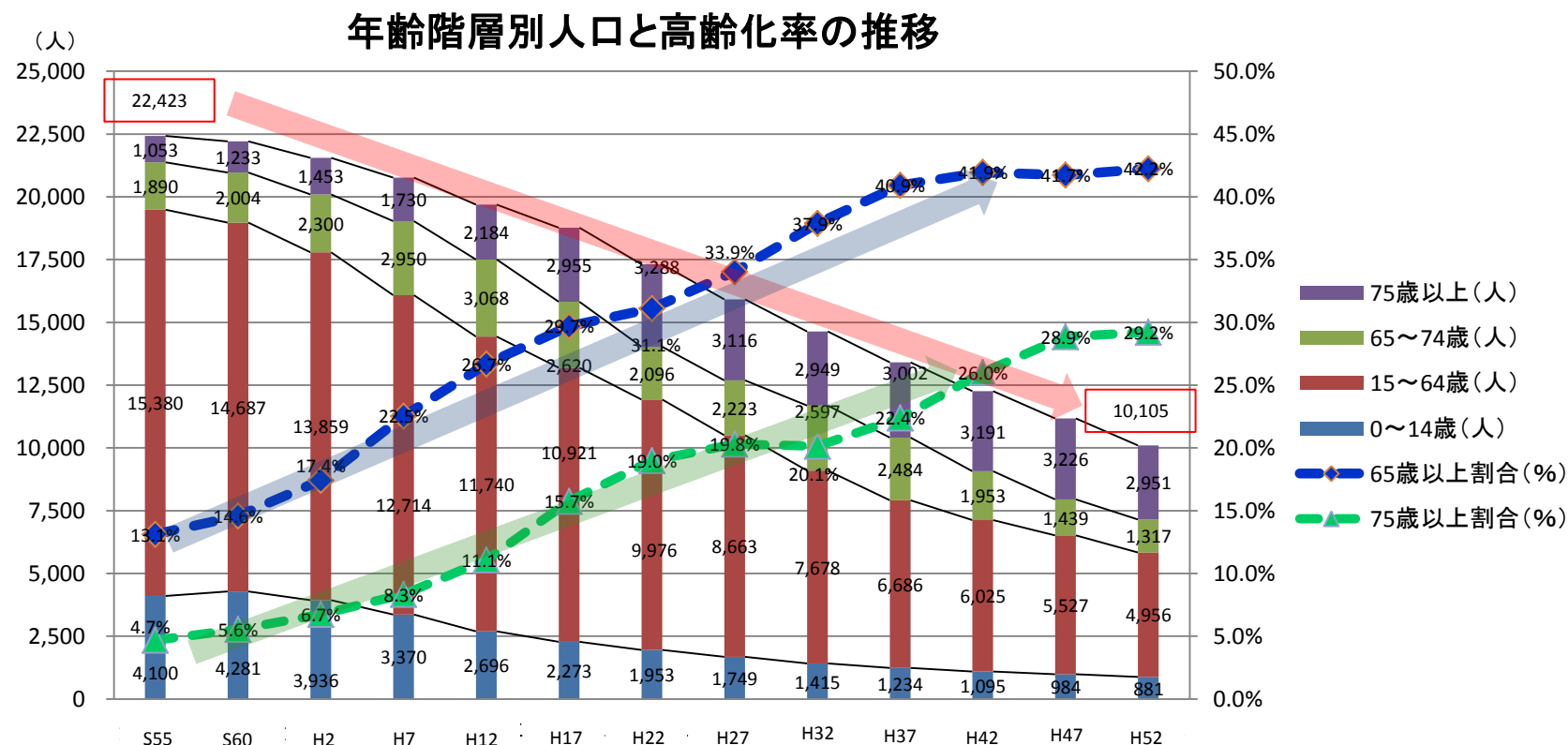
50代後半から60代前半と75歳以上の割合が高い

年齢別人口割合（H26）



【1-5 年齢階層別人口と高齢化率の推移】

年少人口・生産年齢人口を中心とした総人口の減少により、
高齢化が急ピッチで進展



年齢階層別人口増減率

	昭和55年	平成52年	増減率
年少人口	4,100人	881人	▲78.5%
生産年齢人口	15,380人	4,956人	▲67.7%
老年人口	1,943人	4,268人	119.6%

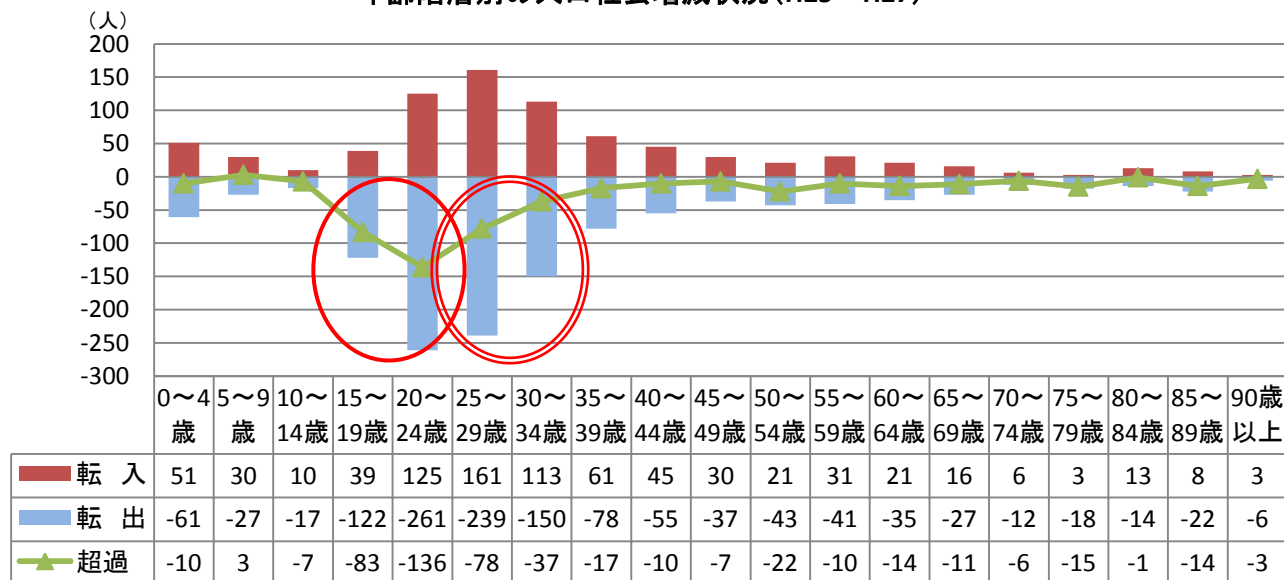
65歳以上割合

	昭和55年	平成52年
全国	9.1%	36.1%
山形県	12.6%	39.3%
川西町	13.1%	42.2%

【1-6 社会増減の状況】

進学を理由とする転出は不可避。子育て世代の転出抑制が鍵。
 主な転出先は、置賜地区と県外

年齢階層別の人口社会増減状況(H25～H27)



転入先	人数	うち15～34歳
置賜地区	361人	195人
村山地区	98人	55人
庄内地区	20人	10人
最上地区	8人	5人
県外	272人	153人
国外	28人	20人

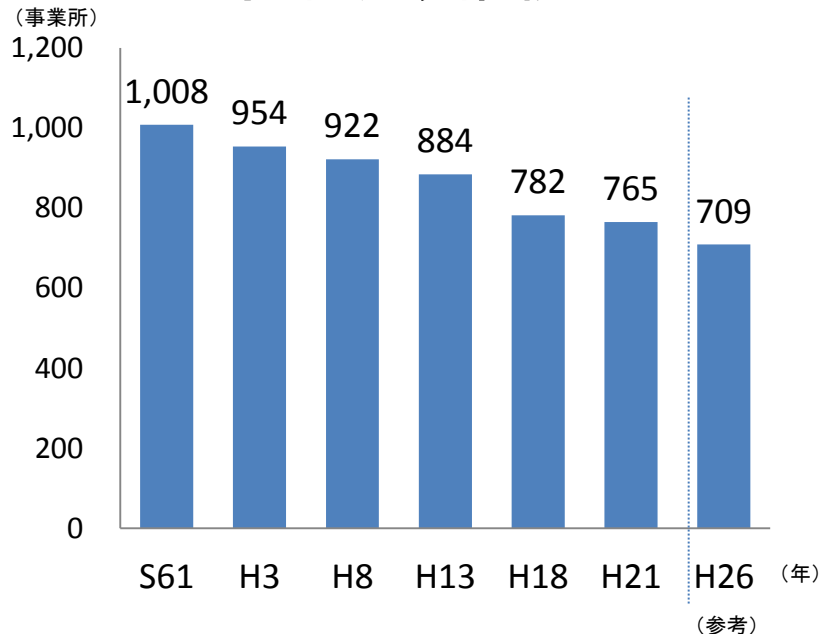
転出先	人数	うち15～34歳
置賜地区	605人	284人
村山地区	155人	93人
庄内地区	23人	13人
最上地区	14人	8人
県外	426人	346人
国外	42人	28人

(1) 産業動向

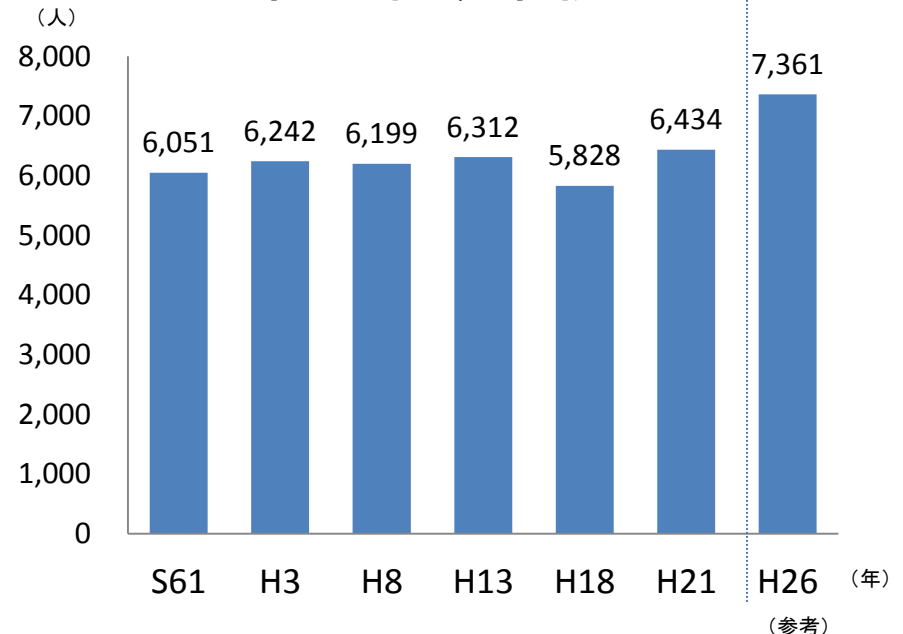
【2-1 事業所数・従業者数の推移】

事業所数は減少基調。
事業所の減少に伴い、従業者数も減少していく可能性がある

事業所数推移



従業者数推移

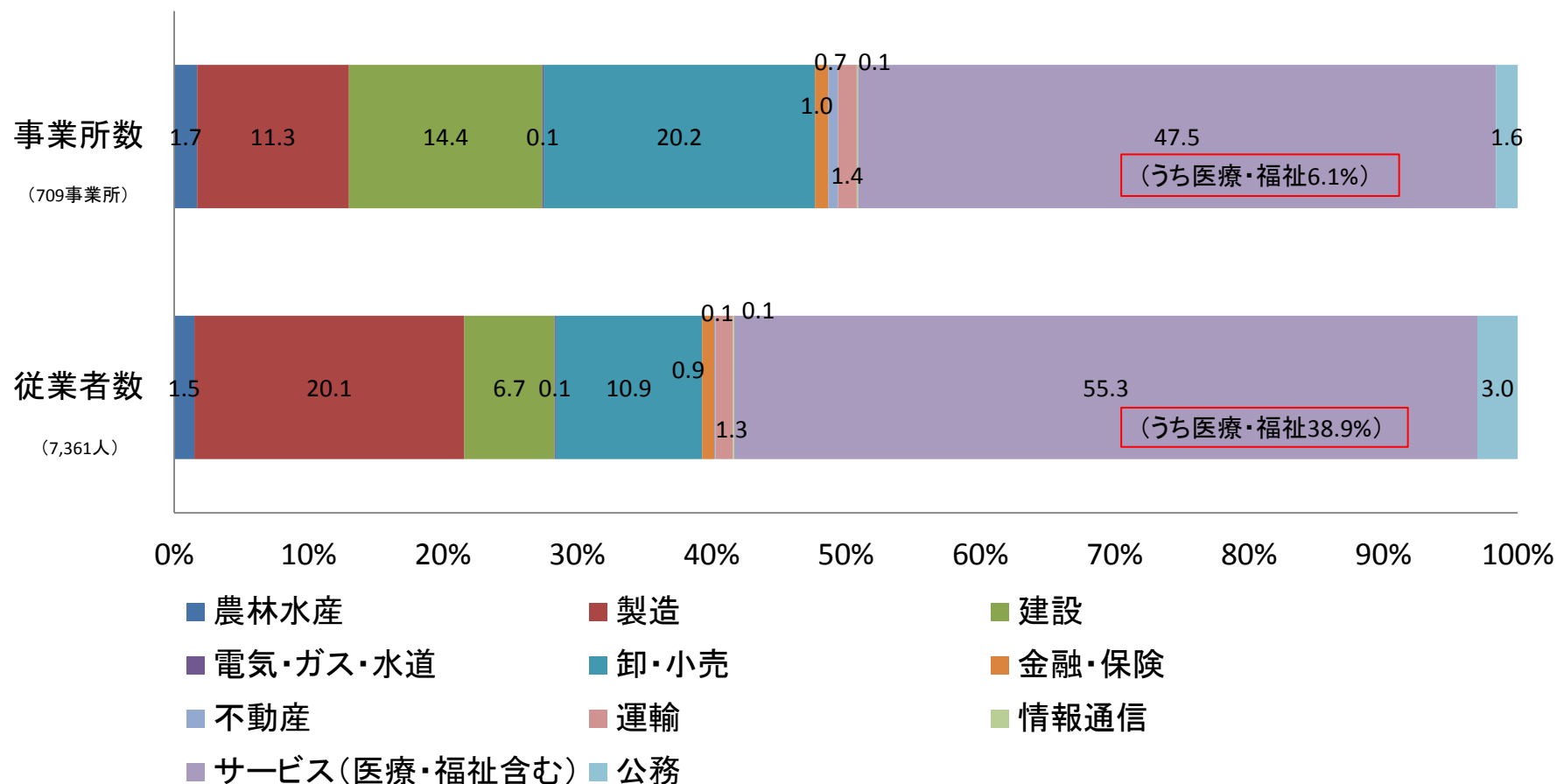


※H26年より、調査方式変更。

【2-2 事業所数・従業者数の業種別構成比】

サービス業の割合が高い。
医療・福祉業は特に、一事業所当たりの従業者数が多い

事業所数と従業者数の業種別構成比（H26）



(3) 地区経営母体

【3-1 地区経営母体の現状】

全7地区に経営母体（自治組織）があり、地区計画を策定のうえ、
町民が主役の地域づくりや人づくりを実践

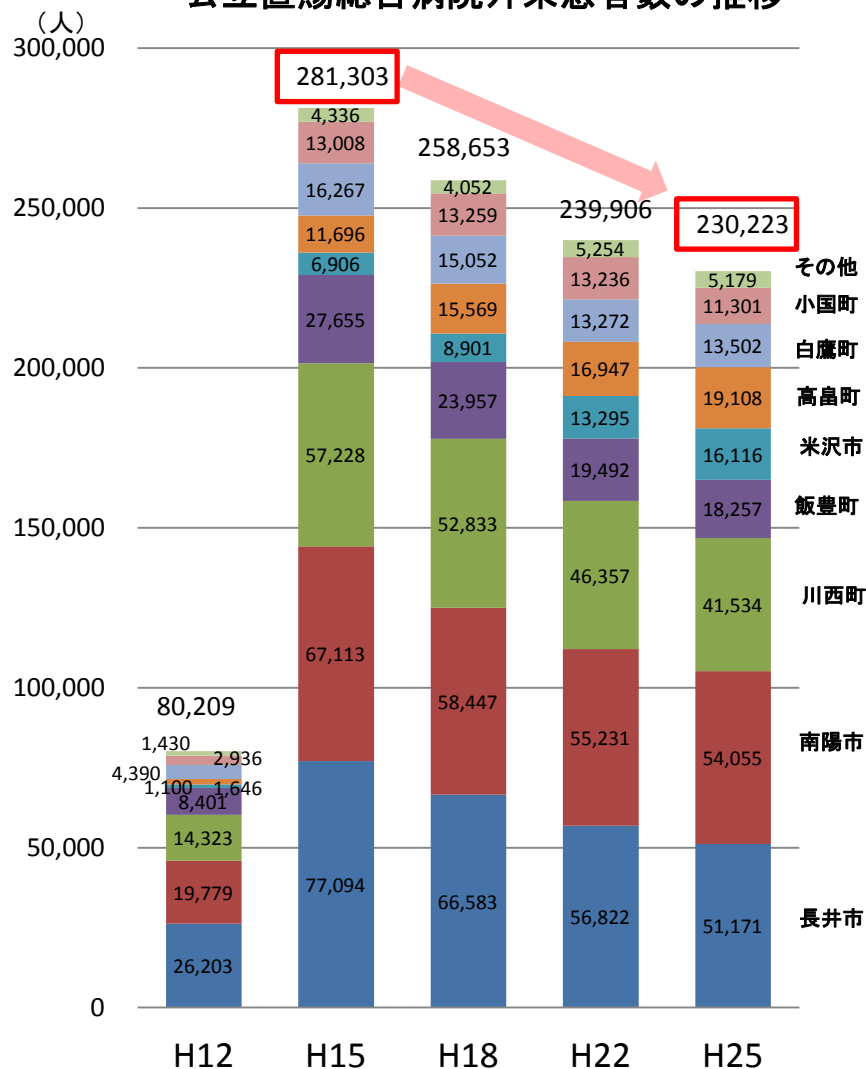
地区名		小松地区	大塚地区	犬川地区	中郡地区	玉庭地区	東沢地区	吉島地区
経営母体		小松地区 地域振興協議会	大塚地区社会を 明るくする協議会	いぬかわ 振興協議会	中郡地区 社会教育振興会	玉庭地区交流 センター四方山館	東沢地区 協働のまちづくり 推進会議	特定非営利 活動法人 きらりよしじま ネットワーク
地区計画	計画期間	(第2期) 平成24年度～ 平成28年度 ※第3期(H29～33)策定中	(第3期) 平成28年度～ 平成32年度	(第3期) 平成28年度～ 平成32年度	(第2期) 平成25年度～ 平成28年度 ※第3期(H29～33)策定中	(第3期) 平成28年度～ 平成32年度	(第3期) 平成28年度～ 平成32年度	(第2期) 平成24年度～ 平成28年度 ※第3期(H29～33)策定中
	主な 事業計画	●自主防災体制整備 ●子育て支援 ●駅舎利活用 ●商店街活性化対策 ●歴史峠保存	●世代間交流 ●健康づくり推進 ●自主防災活動 ●交通・防犯対策 ●環境美化	●下小松古墳群環境整備 ●賑わいづくり ●児童見守り活動 ●除雪ボランティア ●介護予防 ●防災研修	●沿道景観形成活動 ●除雪ボランティア ●世代間交流 ●文化伝承 ●地域交流	●環境美化 ●高齢者活動支援 ●魅力発見活動 ●販路拡大活動 ●学童安全活動	●地域介護予防 ●自主防災活動 ●地域間交流 ●史跡案内整備 ●後継者対策	●自主防災 ●地域間交流 ●地域まつり活性化 ●ネットショップ ●地域環境保全 ●学童クラブ
地区の特徴		●過疎集落等自立再生対策事業 ●農都交流国際交流	●ミニ雪灯籠まつり ●チョウセンアカシジミ保護活動 ●自主防災組織活動 ●婚活事業	●にぎわいの里づくり ●食の応援団事業 ●婚活コーディネート事業 ●過疎集落等自立再生対策事業 ●ギフト商品の開発	●地域美化運動 ●地域リーダー育成	●子供育成事業（林間学校） ●雛めぐり ●里山再生事業 ●地域おこし協力隊農業研修生の受け入れ	●春・夏・秋・冬まつり ●山村留学事業（やんちゃ留学） ●H24「豊かな村づくり農林水産大臣賞」受賞 ●H28「ディスカバー農山漁村の宝」受賞	●NPO法人による先駆的な取り組み ●過疎集落等自立再生対策事業 ●チャレンジショップ開催 ●地域おこし協力隊農業研修生の受け入れ

(4) 医療・介護動向

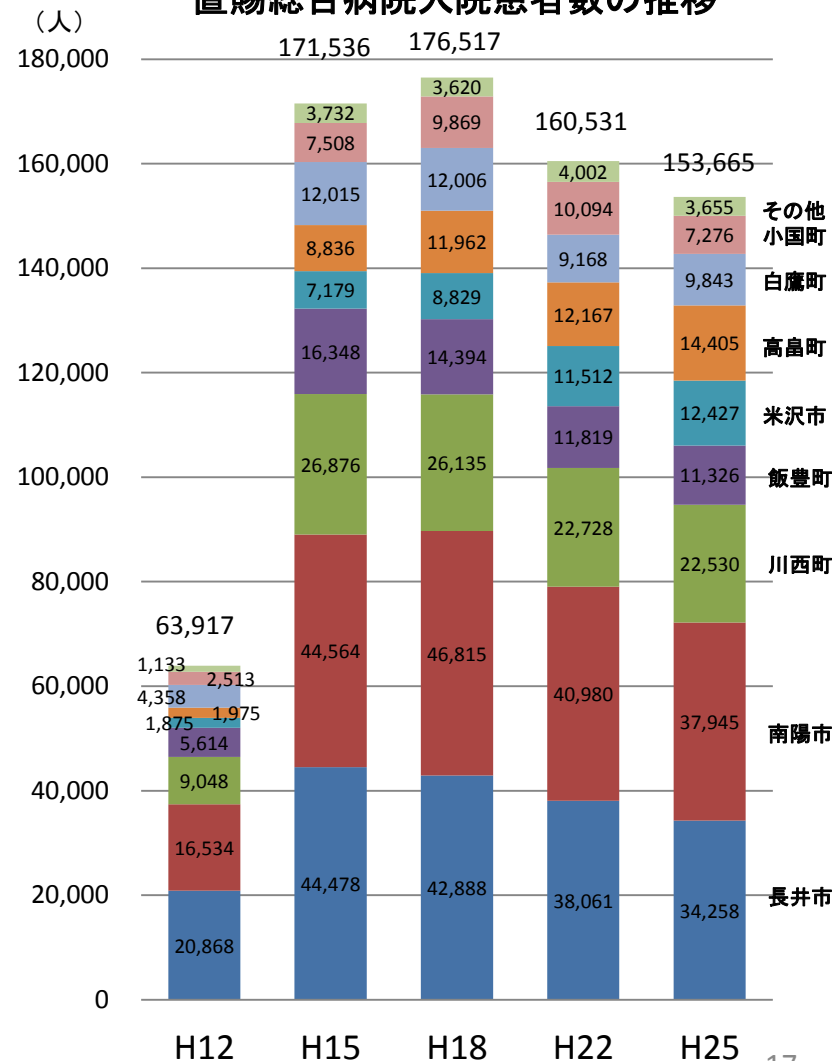
【4-1 公立置賜総合病院利用状況】

人口減少等を背景に、外来患者は減少傾向にある中、
現在も20万人超の利用者を抱える。入院患者数も同様の傾向

公立置賜総合病院外来患者数の推移

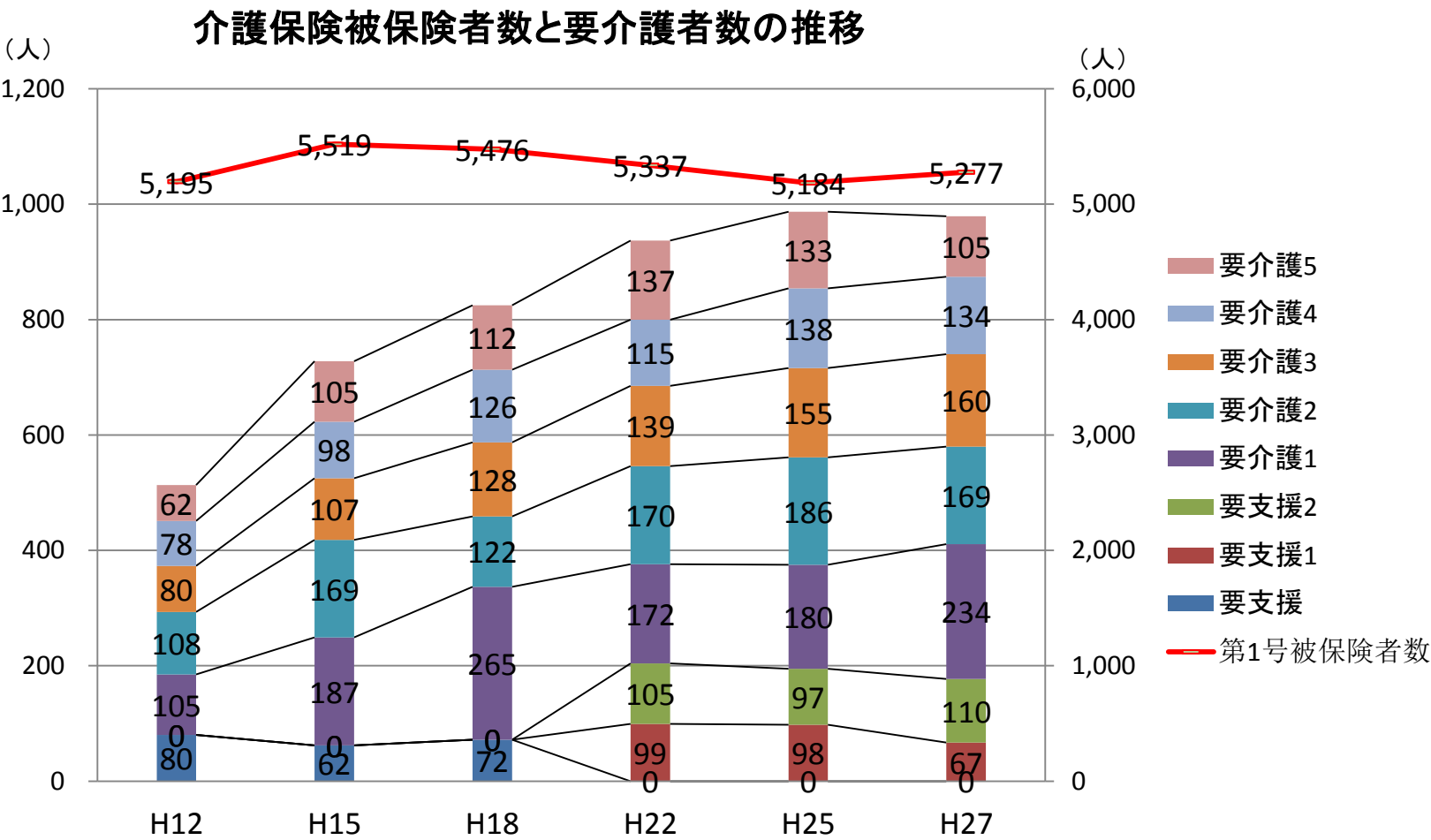


置賜総合病院入院患者数の推移



【4-2 要介護者数の推移】

要介護認定者は近年は横ばい。今後は団塊世代が65歳以上に達することなどから介護需要の高まりが見込まれる



2. 首都圏アンケート調査集計結果

(1) 調査の概要

目 的 川西町への首都圏住民の具体的な移住ニーズを把握し、ニーズを反映した「生涯活躍のまち」基本構想・基本計画を策定すること

実施期間 事前調査：平成29年2月3日（金）～平成29年2月6日（月）
本調査：平成29年2月7日（火）～平成29年2月13日（月）

対象者 事前調査：首都圏（東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県）在住の
30歳～64歳の男女
本調査：事前調査該当者のうち、地方移住に関心があり、かつ、
積雪地域（山形県、青森県、秋田県、新潟県）に縁のある人

実施主体 （株）山形銀行（調査協力 （株）三菱総合研究所）

データ数 事前調査48,481名 本調査2,064名

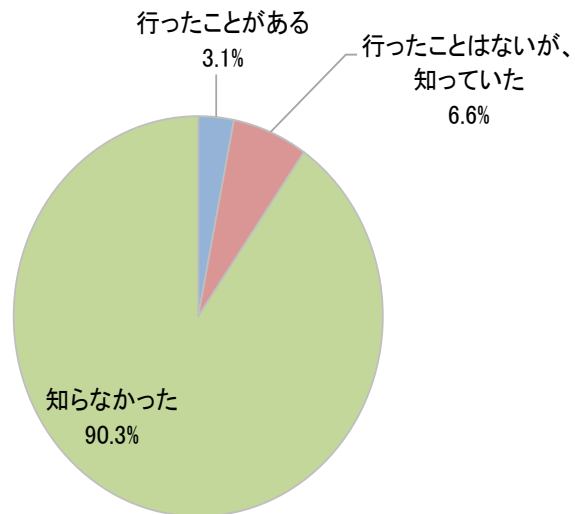
(2) 事前調査

川西町の認知度

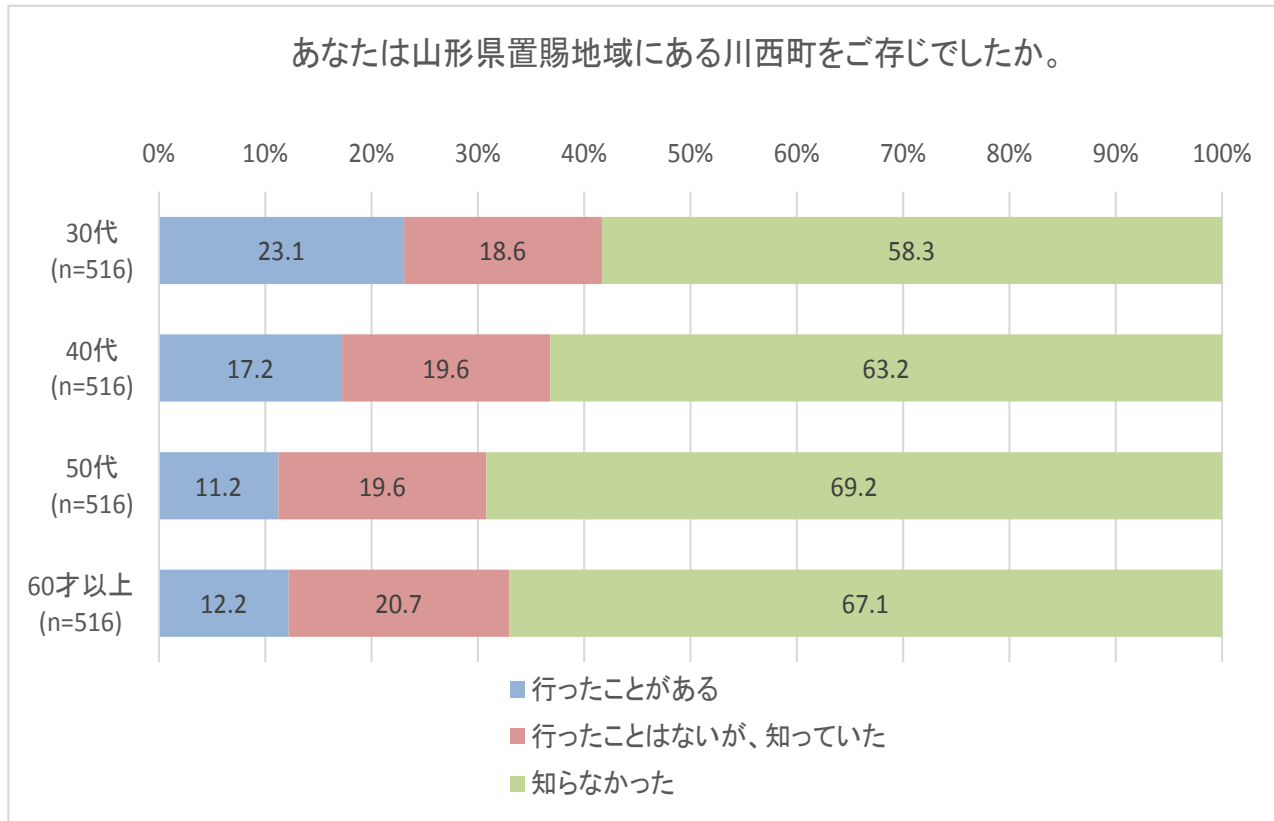
- 川西町への来訪経験がある人は3%程度、行ったことはないが知っていた人が7%程度、計10%程度が川西町を認知していた。

あなたは山形県置賜地域にある川西町をご存じでしたか。
あてはまるものをひとつだけお選びください。

(n=48481)



川西町の認知度【年代別】



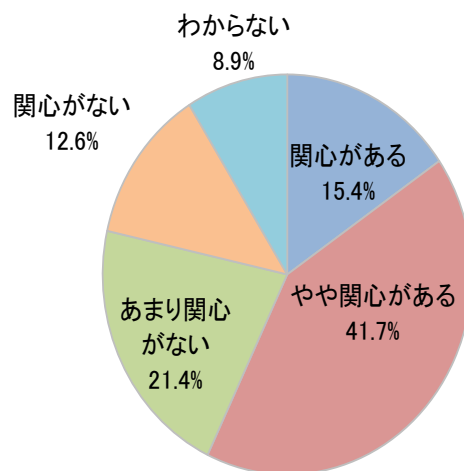
(3) 本調査

1 - 1 移住先としての川西町への関心

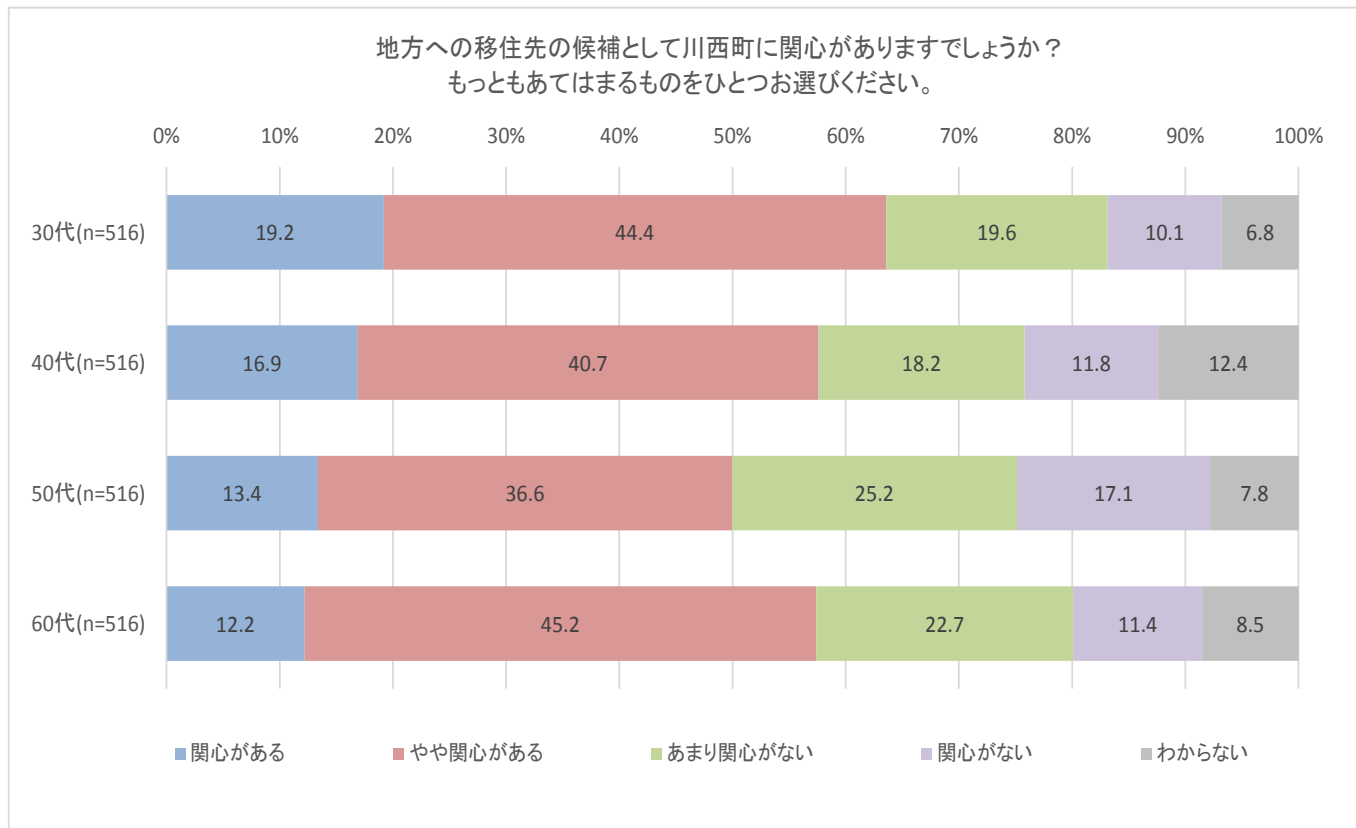
- 事前調査で一定の条件をクリアした本調査回答者に対し、移住先として川西町への関心を聞いたところ、「関心がある」（15.4%）、「やや関心がある」（41.7%）との回答が半数以上となった。
- 年代別にみると、「関心がある」では、若年層ほど強い傾向が見られた。「やや関心がある」まででは、60代も多くなっている。

地方への移住先の候補として川西町に関心がありますでしょうか？
もっともあてはまるものをひとつお選びください。

(n=2064)



1 - 2 移住先としての川西町への関心 【年代別】

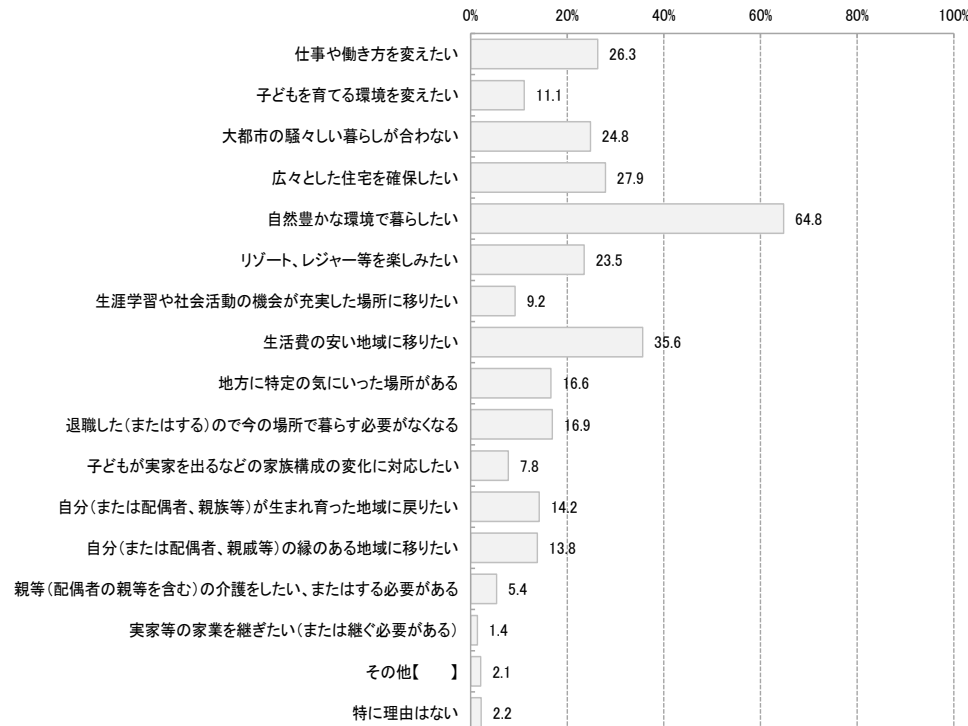


2 - 1 地方移住に関心をもつ理由

- 地方移住に関心をもつ理由としては「自然豊かな環境で暮らしたい」（64.8%）との回答が非常に多く、ついで「生活費の安い地域に移りたい」（35.6%）、「広々とした住宅を確保したい」（27.9%）などが多かった。
- 年代別でもほぼ同様の傾向であるが、特に高齢者（60代）で「自然豊かな環境で暮らしたい」との回答が74.2%と高くなっている。
- 移住先としての川西町への関心度別では、関心が高い人の方が低い人に比べ「仕事や働き方を変えたい」「生涯学習や社会活動の機会が充実した場所に移りたい」等で高い傾向がある。

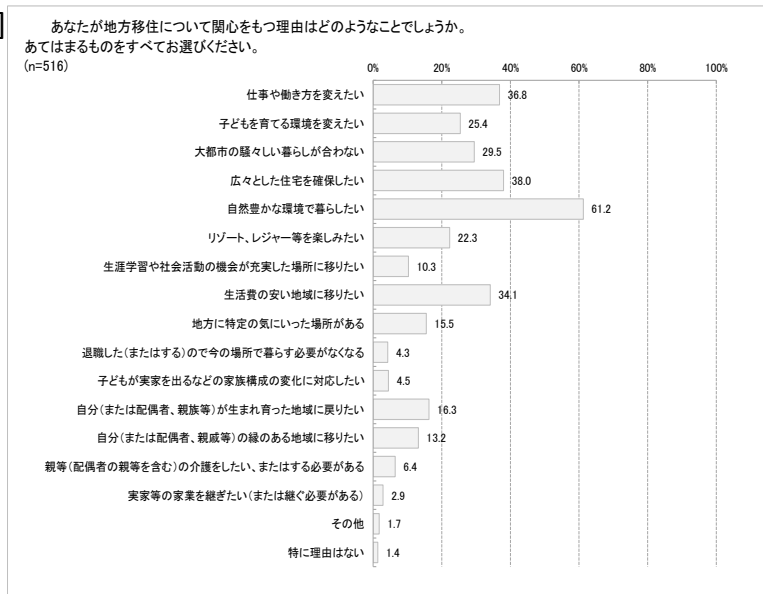
あなたが地方移住について関心をもつ理由はどのようなことでしょうか。
あてはまるものをすべてお選びください。

(n=2064)

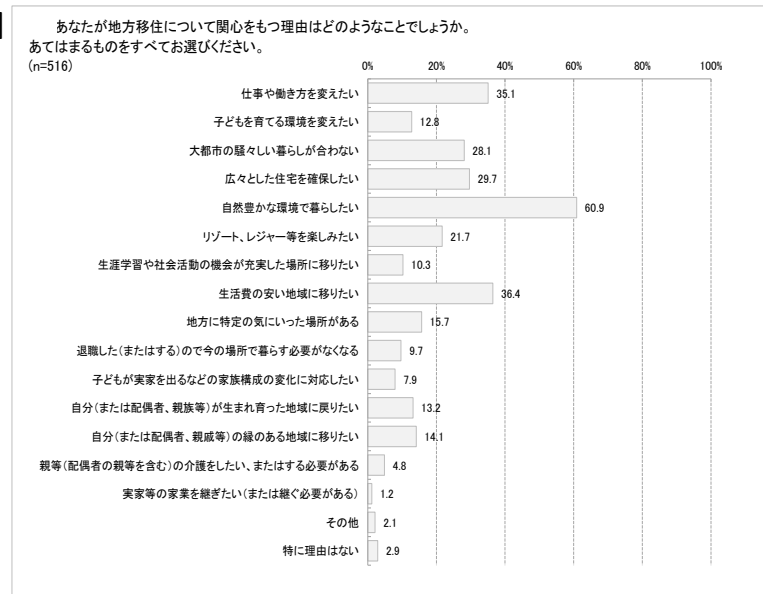


2-2 地方移住に関心をもつ理由【年代別】

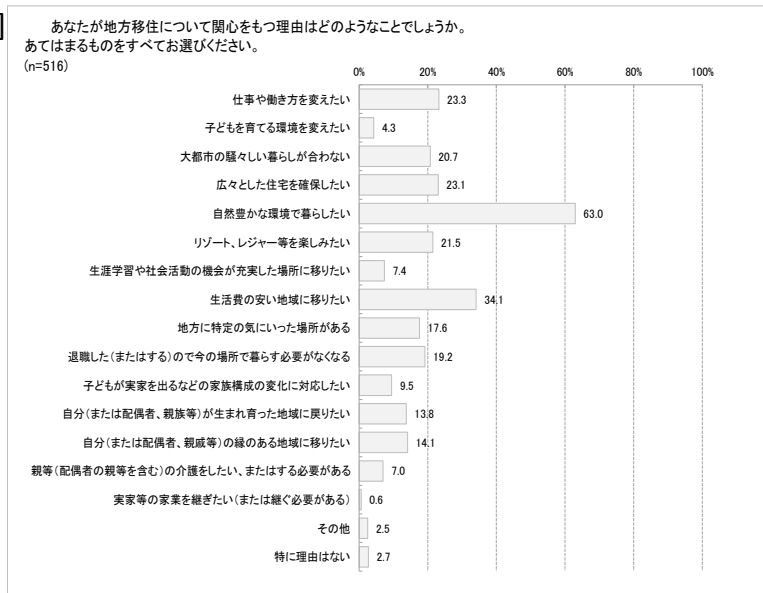
[30代]



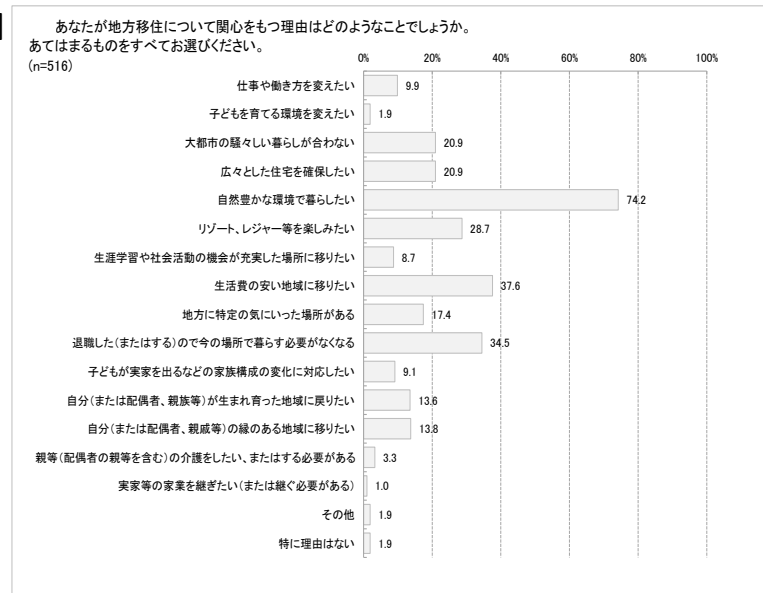
[40代]



[50代]

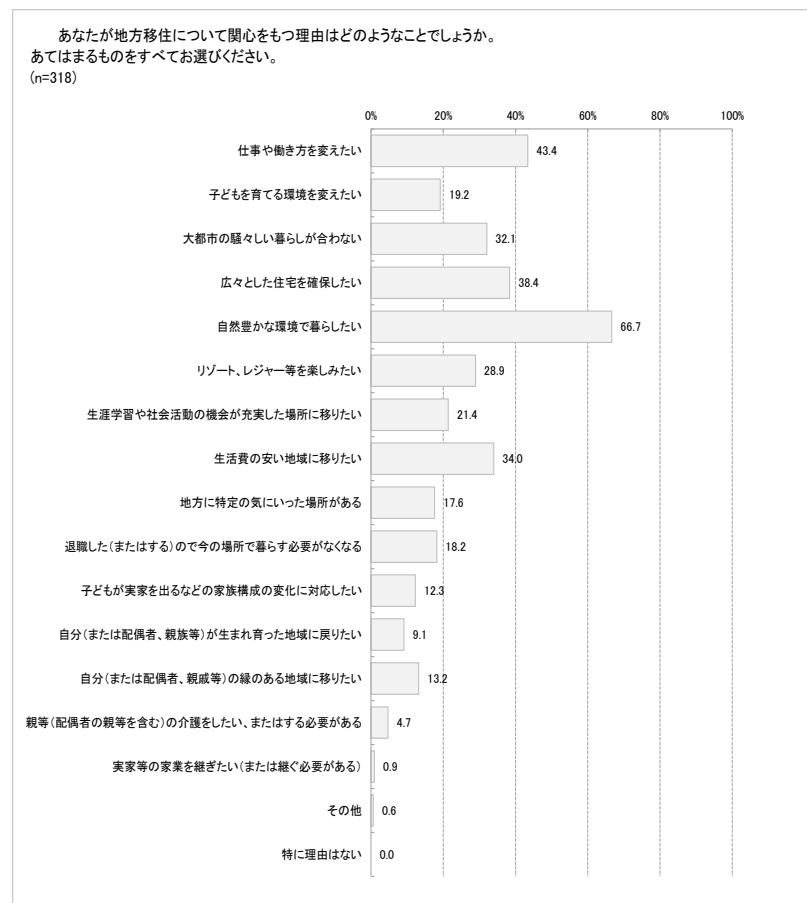


[60代]

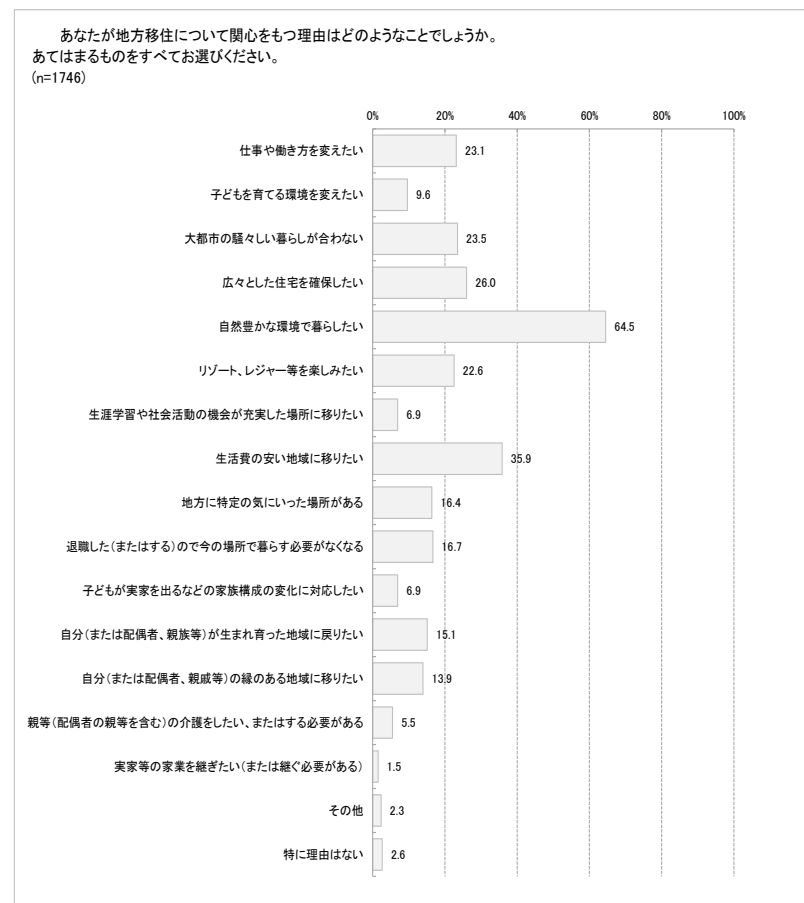


2－3 地方移住に関心をもつ理由【川西町への関心度別】

[移住先の候補として川西町に“関心がある”]



[移住先の候補として川西町に“やや関心がある”～“わからない”]

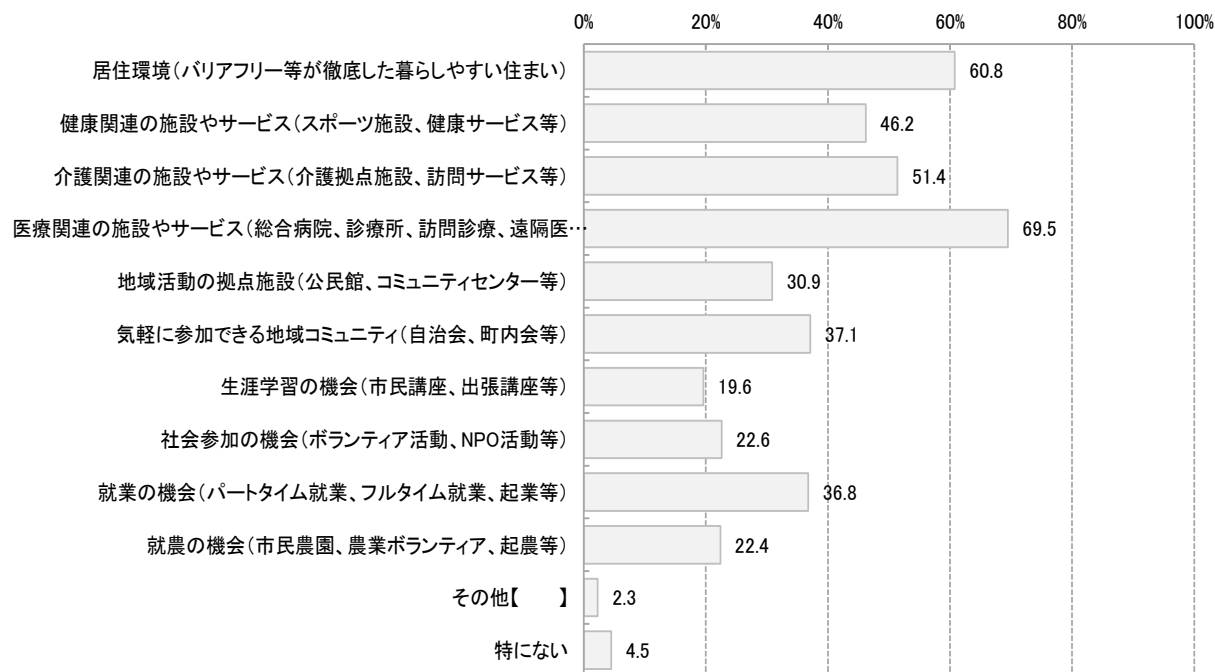


3-1 高齢者の暮らしやすい環境

- 高齢者にとって暮らしやすい環境として重要なものとしては「医療関連の施設やサービス」（69.5%）、「居住環境」（60.8%）等が高くなっている。
- 年代別にみると、高齢者層ほど「医療関連の施設やサービス」を重視する傾向が高い（60代で74.4%）。逆に若年層では「居住環境」を重視する傾向が強く（30代で66.5%）、介護や見守りなどをする立場からバリアフリー環境等が徹底した居住環境を求めているとも考えられる。
- 川西町への関心度別では、関心が高い人の方が「健康関連の施設やサービス」「生涯学習の機会」「社会参加の機会」等を重視する傾向が見られる。

地方移住した際の暮らしについて、特に高齢者にとって暮らしやすい環境としては、どのようなものが重要だと考えますか。あてはまるものをすべてお選びください。

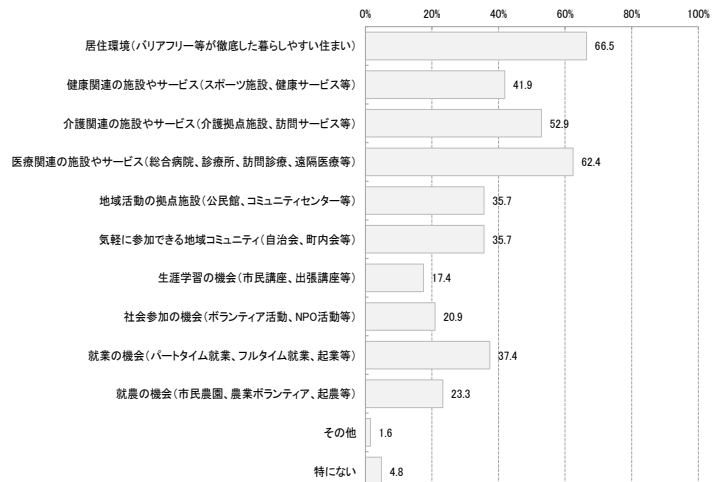
(n=2064)



3-2 高齢者の暮らしやすい環境【年代別】

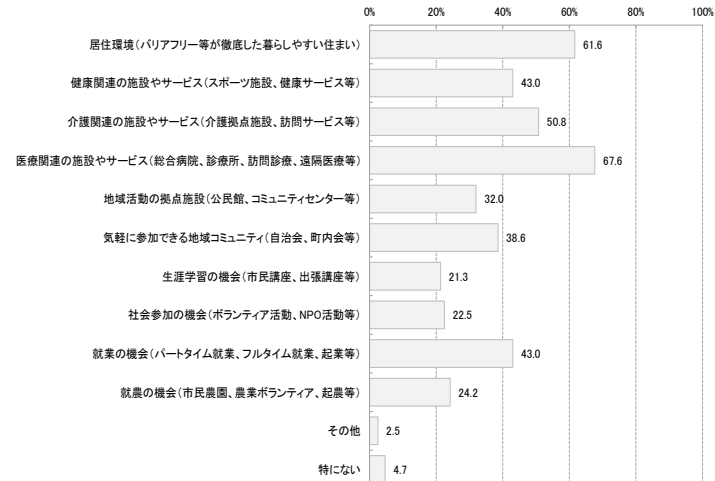
[30代]

地方移住した際の暮らしについて、特に高齢者にとって暮らしやすい環境としては、どのようなものが重要だと考えますか。あてはまるものをすべてお選びください。
(n=516)



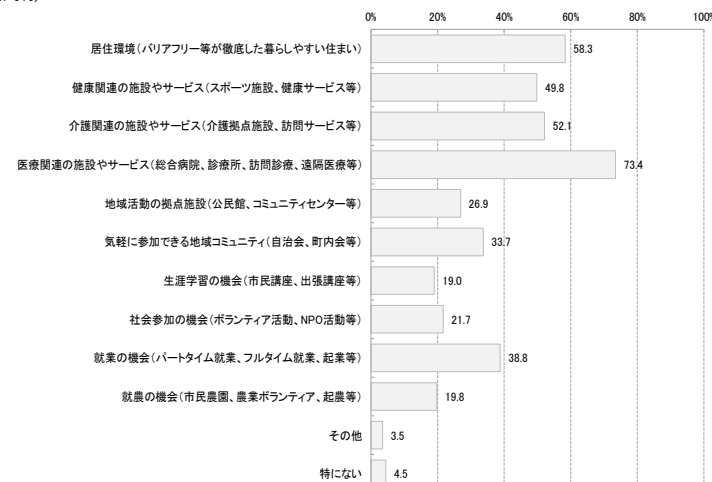
[40代]

地方移住した際の暮らしについて、特に高齢者にとって暮らしやすい環境としては、どのようなものが重要だと考えますか。あてはまるものをすべてお選びください。
(n=516)



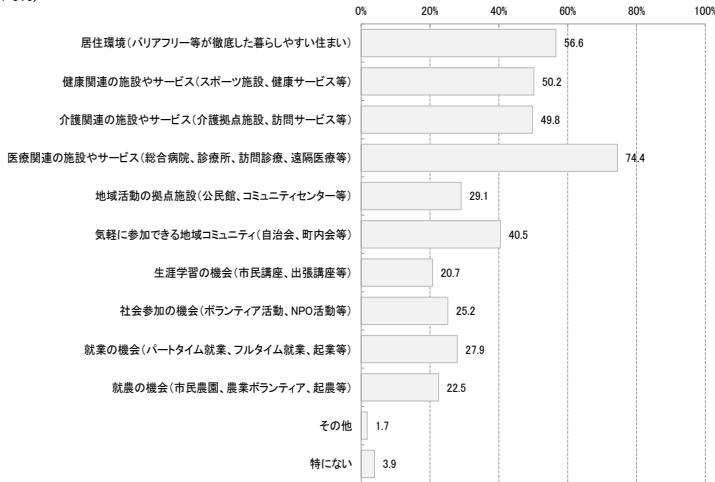
[50代]

地方移住した際の暮らしについて、特に高齢者にとって暮らしやすい環境としては、どのようなものが重要だと考えますか。あてはまるものをすべてお選びください。
(n=516)



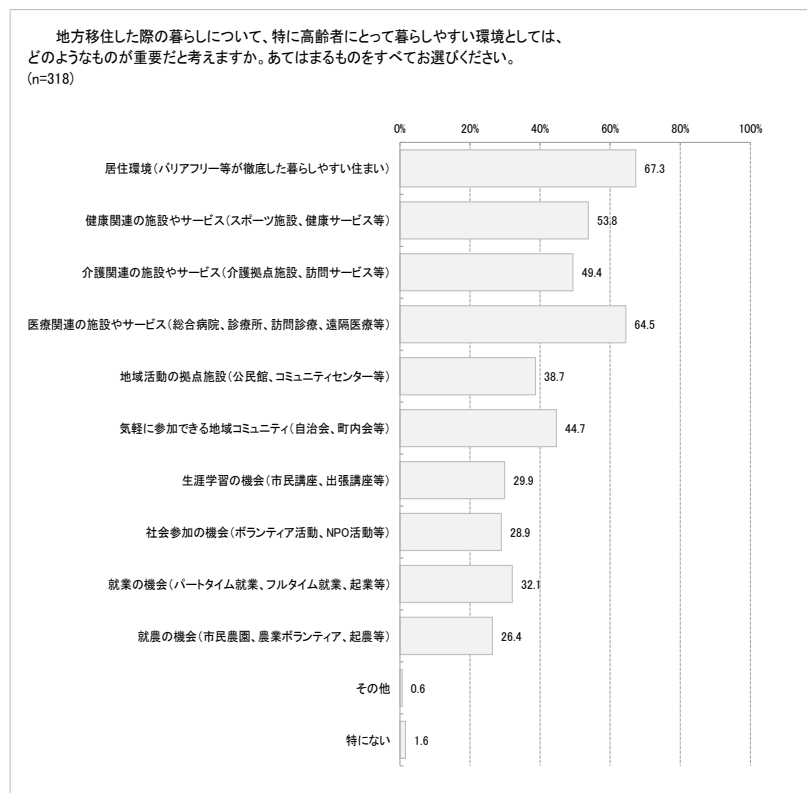
[60代]

地方移住した際の暮らしについて、特に高齢者にとって暮らしやすい環境としては、どのようなものが重要だと考えますか。あてはまるものをすべてお選びください。
(n=516)

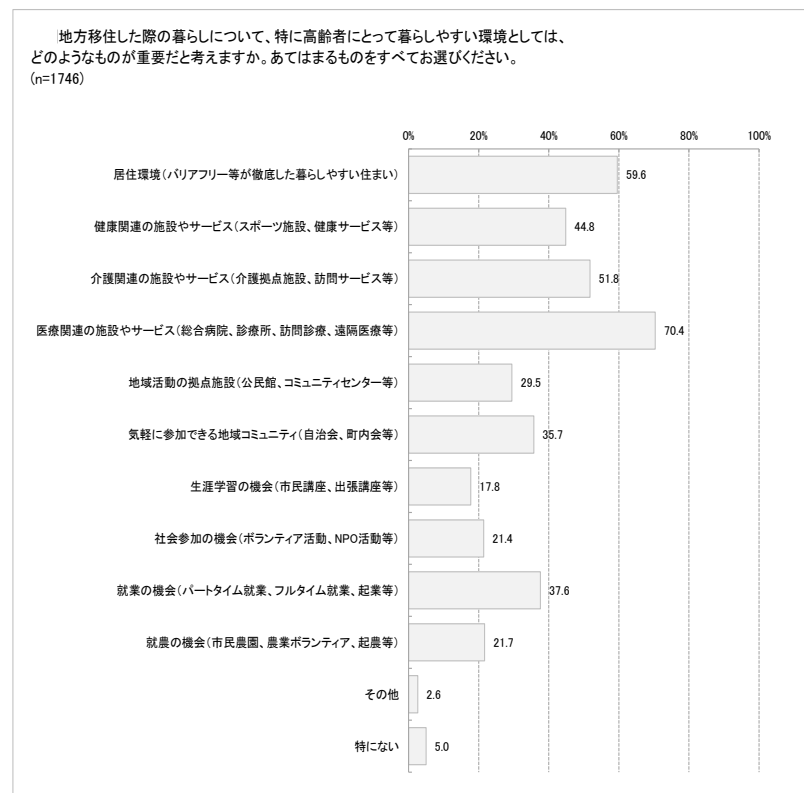


3-3 高齢者の暮らしやすい環境【川西町への関心度別】

[移住先の候補として川西町に“関心がある”]



[移住先の候補として川西町に“やや関心がある”～“わからない”]

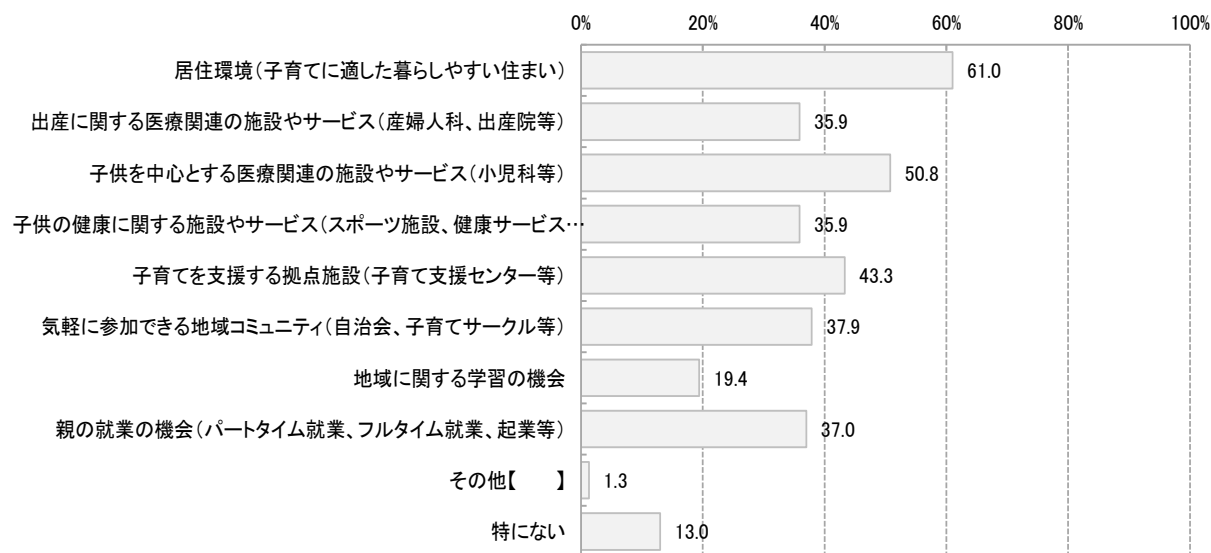


4 - 1 子育て世代の暮らしやすい環境

- 子育て世代にとって暮らしやすい環境としては、「居住環境」(61.0%)、「医療関連の施設やサービス」(50.8%)を重視する人が多かった。
- 年代別では特に30代で「居住環境」(73.4%)、「医療関連の施設やサービス」(60.1%)を重視する傾向が強いほか、「子育てを支援する拠点施設」(51.0%)を重視する傾向も強い。
- 川西町への関心度別では、関心の高い人で「地域に関する学習の機会」(29.6%)が多かった。

地方移住した際の暮らしについて、特に子育て世代にとって暮らしやすい環境としては、どのようなものが重要だと考えますか。あてはまるものをすべてお選びください。

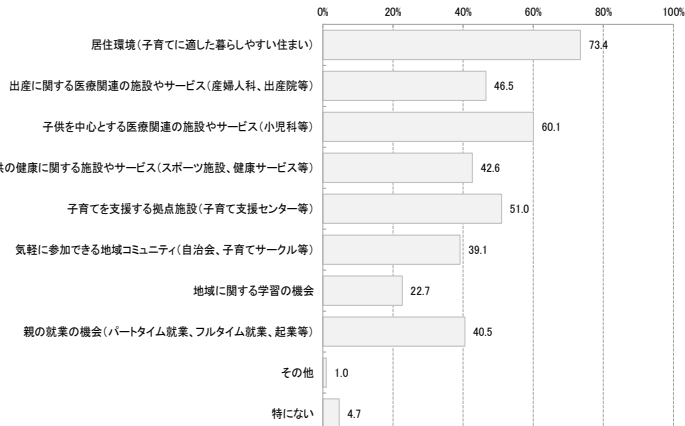
(n=2064)



4 - 2 子育て世代の暮らしやすい環境【年代別】

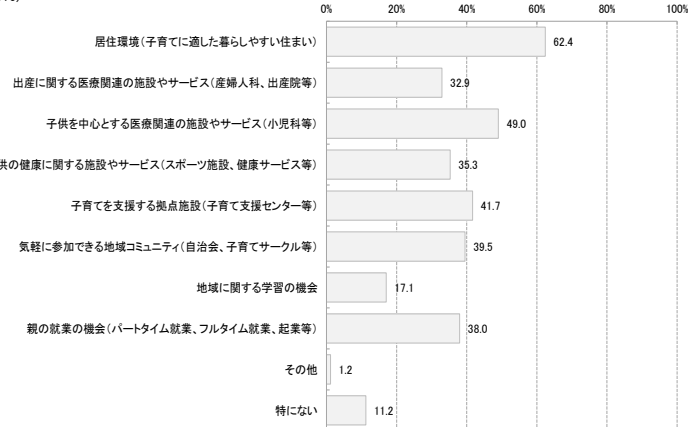
[30代]

地方移住した際の暮らしについて、特に子育て世代にとって暮らしやすい環境としては、どのようなものが重要だと考えますか。あてはまるものをすべてお選びください。
(n=516)



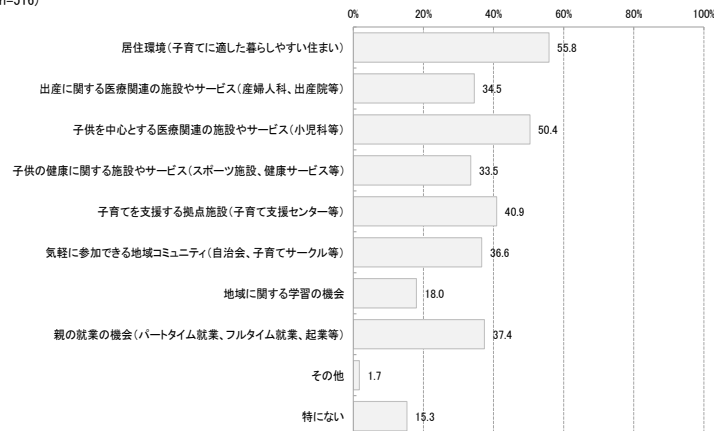
[40代]

地方移住した際の暮らしについて、特に子育て世代にとって暮らしやすい環境としては、どのようなものが重要だと考えますか。あてはまるものをすべてお選びください。
(n=516)



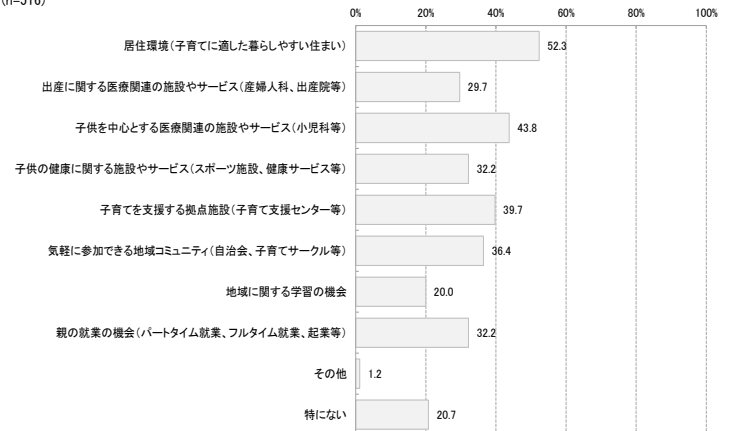
[50代]

地方移住した際の暮らしについて、特に子育て世代にとって暮らしやすい環境としては、どのようなものが重要だと考えますか。あてはまるものをすべてお選びください。
(n=516)



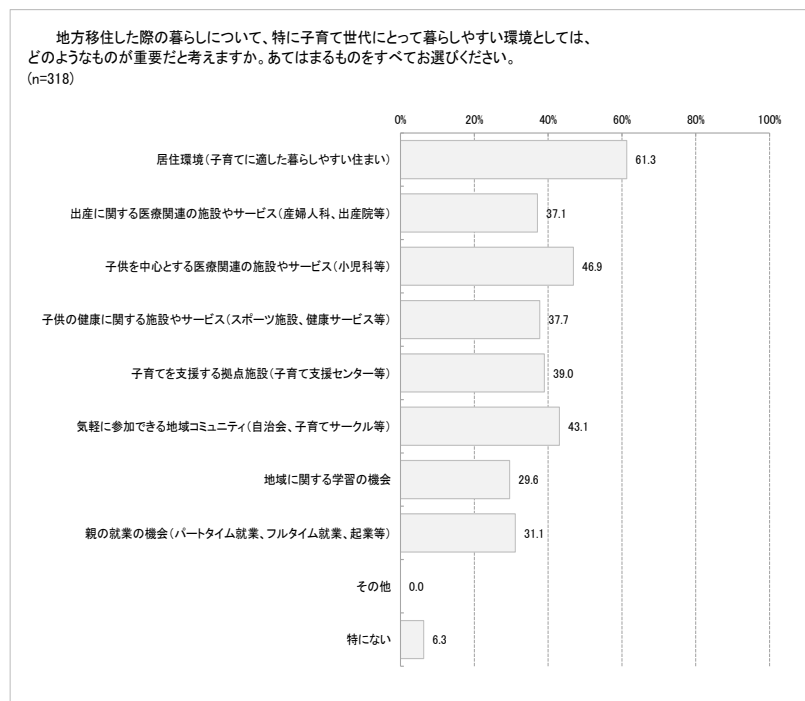
[60代]

地方移住した際の暮らしについて、特に子育て世代にとって暮らしやすい環境としては、どのようなものが重要だと考えますか。あてはまるものをすべてお選びください。
(n=516)

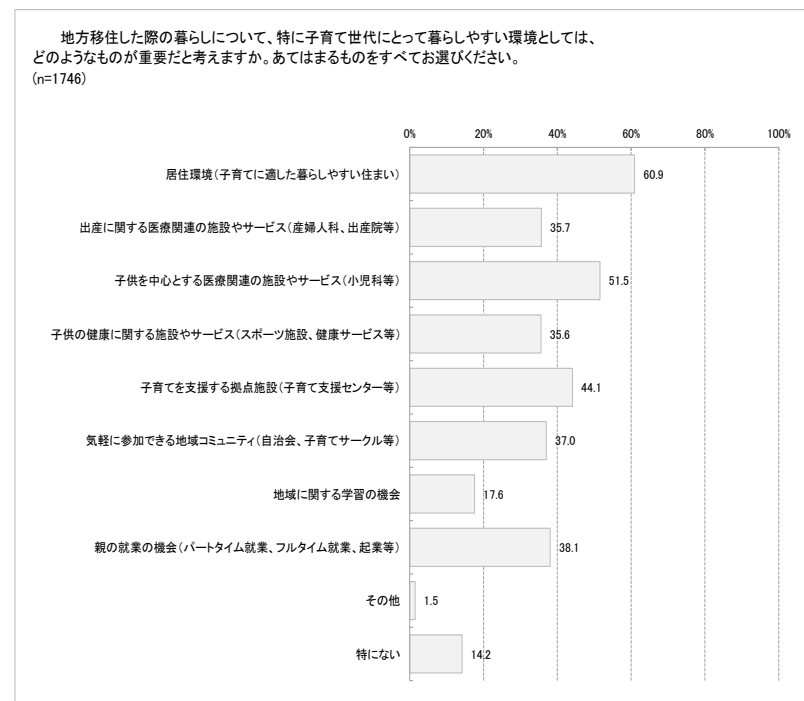


4－3 子育て世代の暮らしやすい環境【川西町への関心度別】

[移住先の候補として川西町に“関心がある”]



[移住先の候補として川西町に“やや関心がある”～“わからない”]

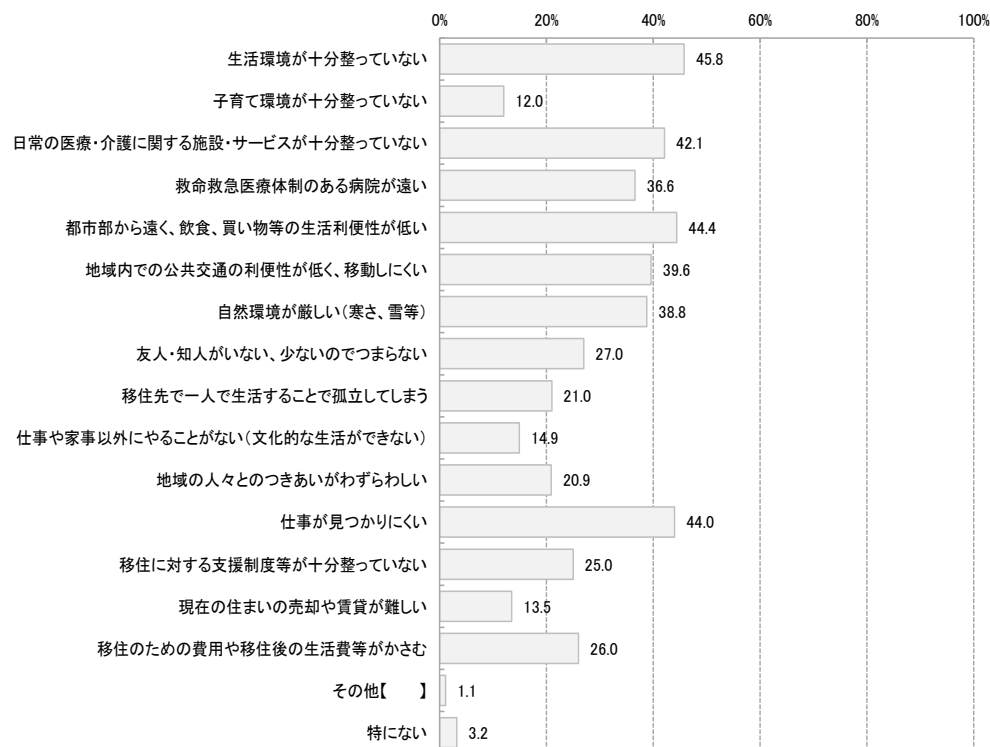


5 - 1 移住の不安・課題

- ・ 移住にあたっての不安や課題としては「生活環境が十分整っていない」(45.8%)、「都市部から遠く、飲食、買い物等の生活利便性が低い」(44.4%)、「仕事が見つかりにくい」(44.0%)などをあげる人が多かった。
- ・ 年代別にみると、若年層では「仕事が見つかりにくい」「子育て環境が十分整っていない」などが多く、高齢者層では「日常の医療・介護に関する施設・サービスが十分整っていない」などが多い。
- ・ 川西町への関心度別では、大きな差異は見られなかった。

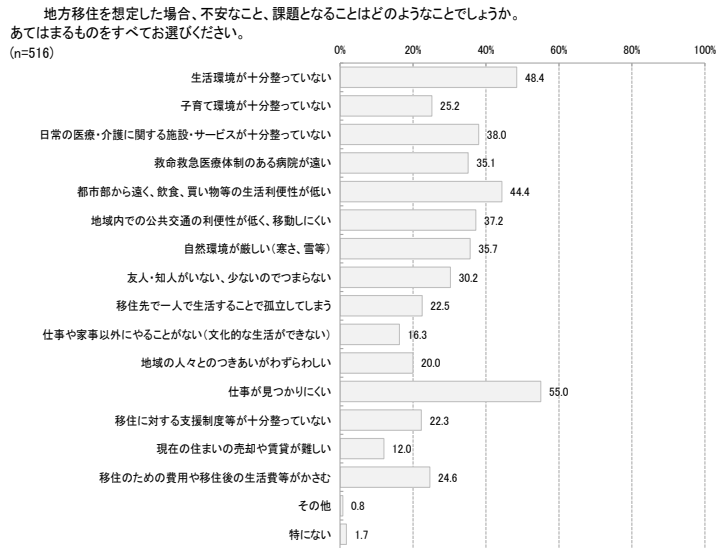
地方移住を想定した場合、不安なこと、課題となることはどのようなことでしょうか。
あてはまるものをすべてお選びください。

(n=2064)

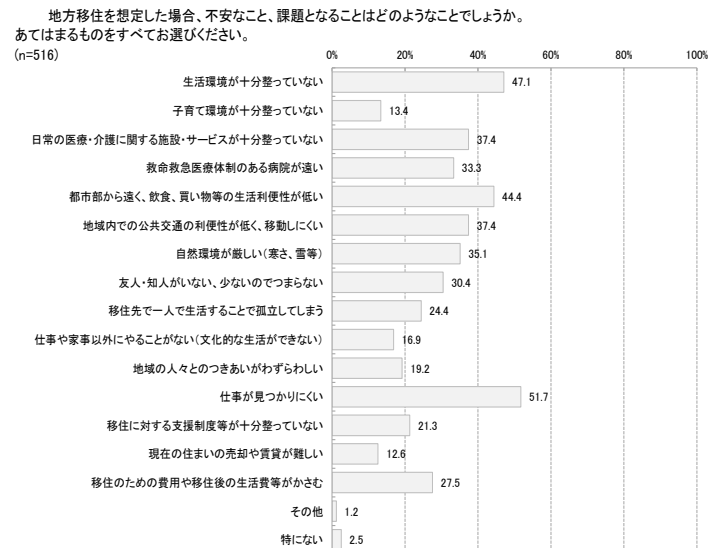


5 - 2 移住の不安・課題【年代別】

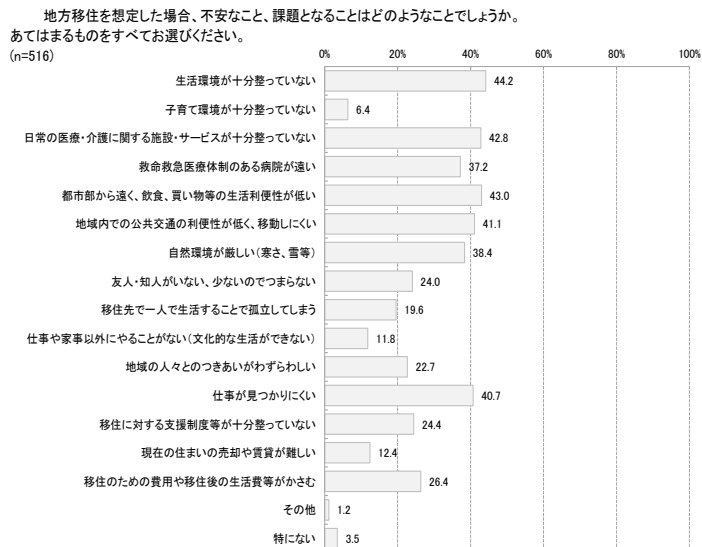
[30代]



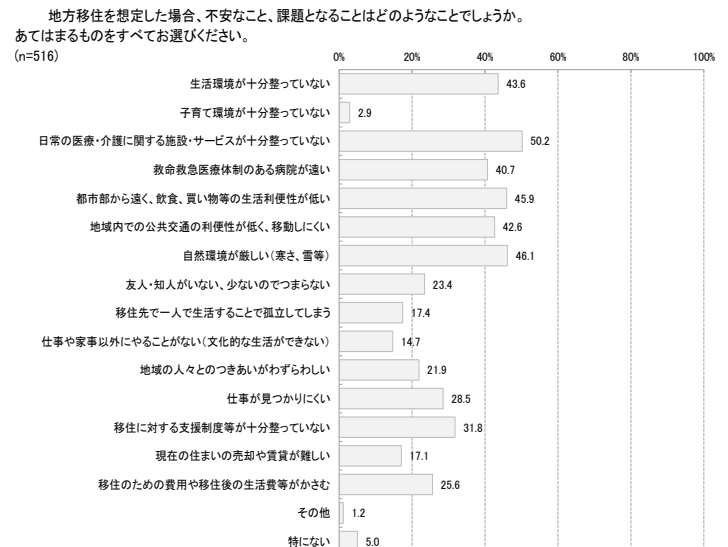
[40代]



[50代]

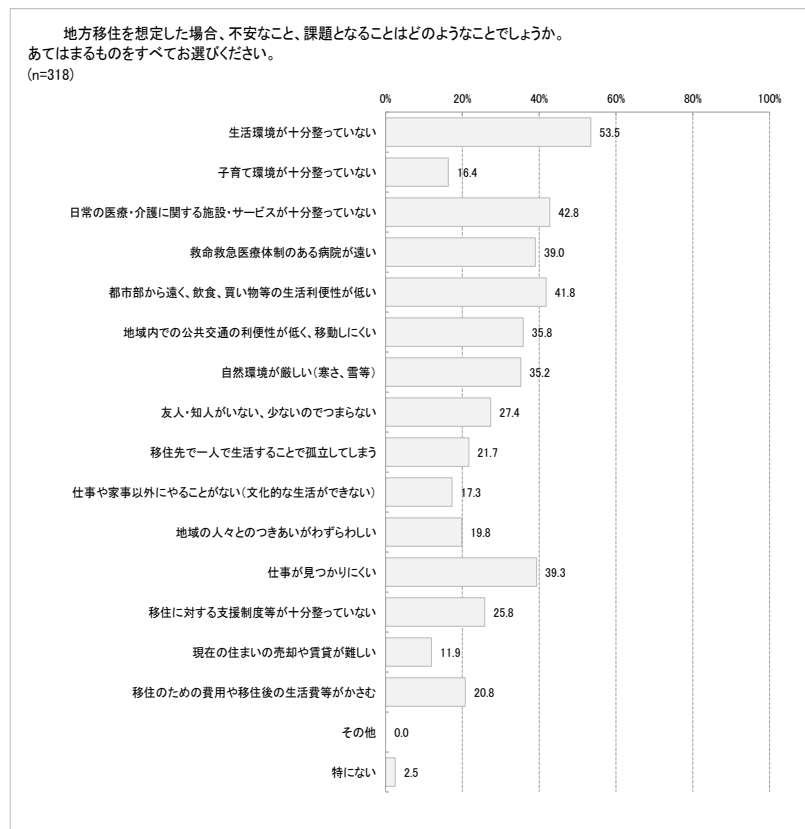


[60代]

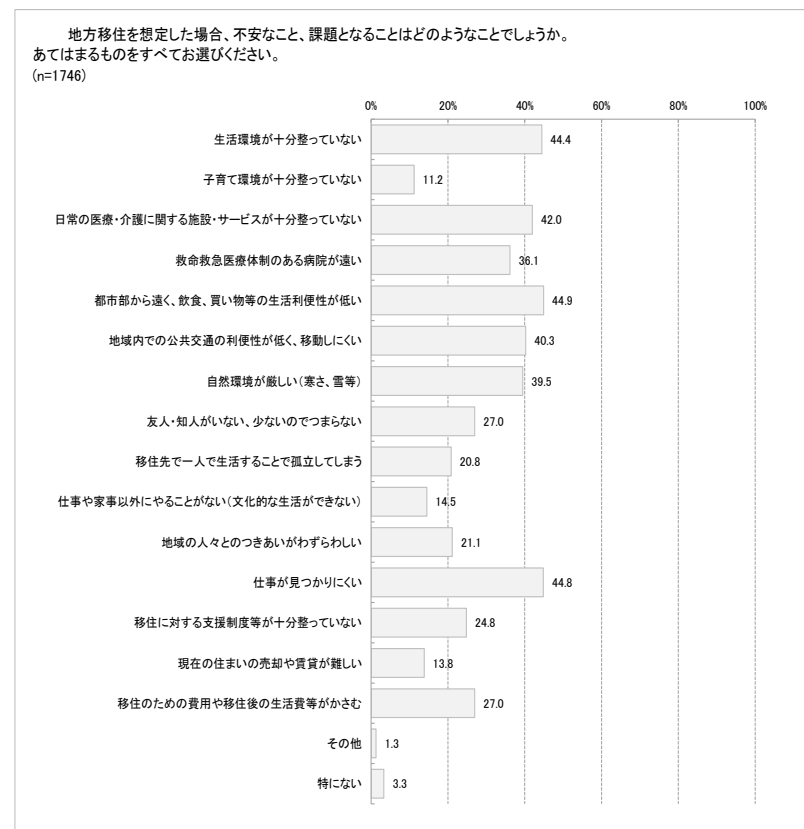


5－3 移住の不安・課題【川西町への関心度別】

[移住先の候補として川西町に“関心がある”]

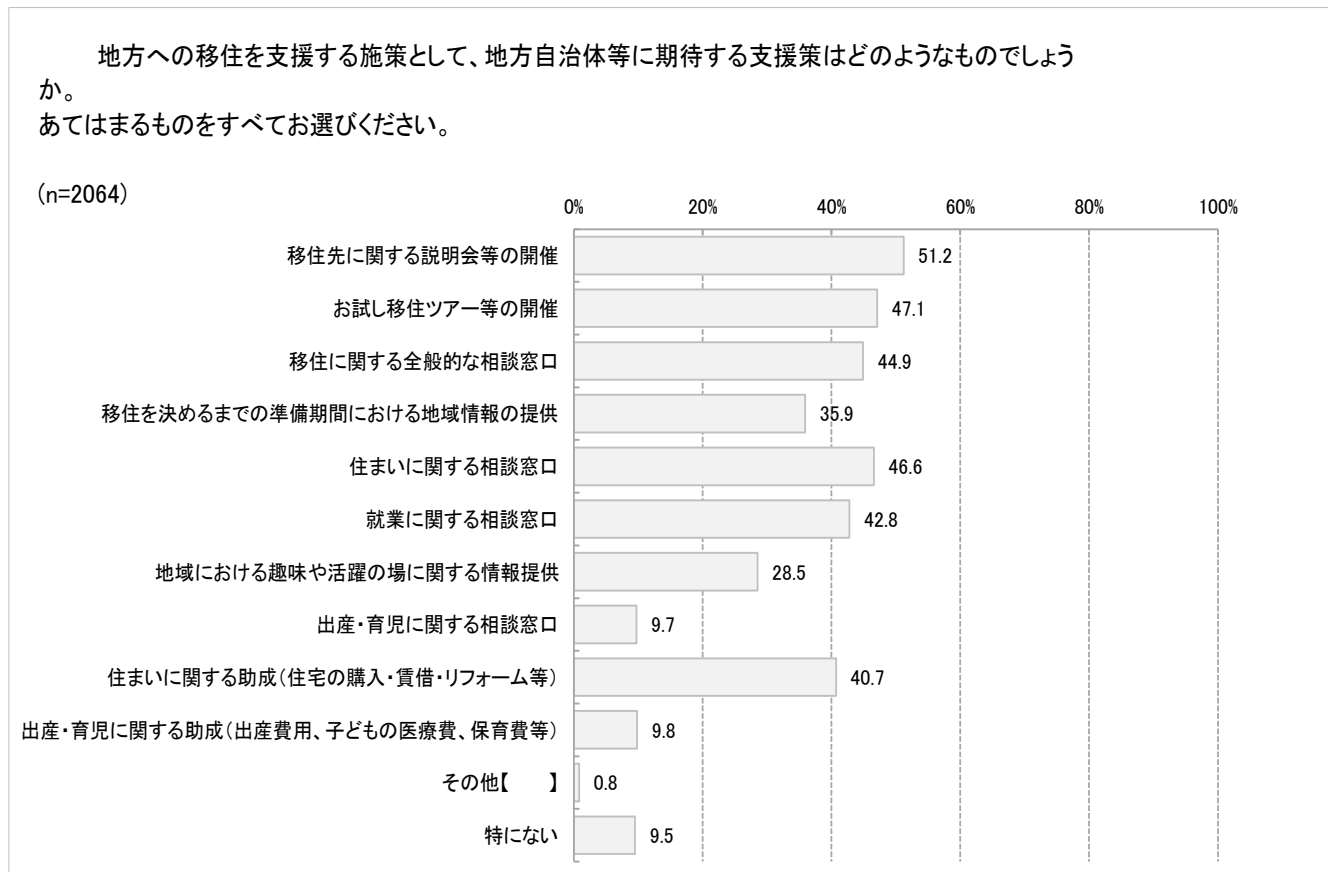


[移住先の候補として川西町に“やや関心がある”～“わからない”]



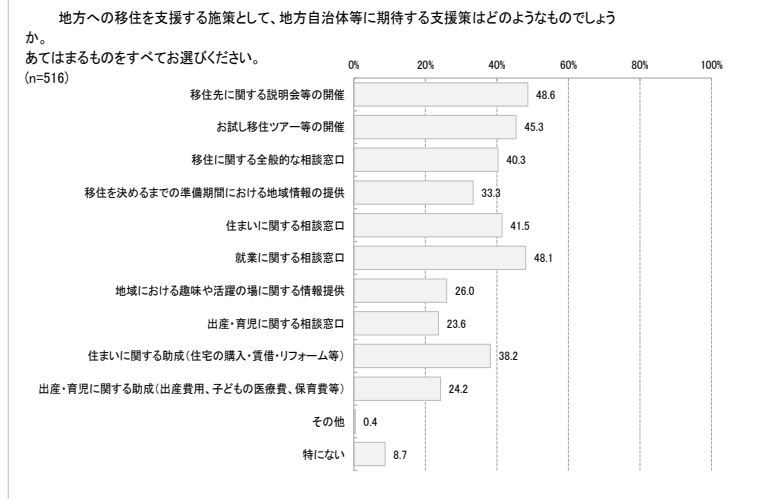
6－1 期待する支援策

- ・ 移住支援策として地方自治体等に期待するものとしては、「移住先に関する説明会等の開催」（51.2％）、「お試し移住ツアー等の開催」（47.1％）等が高くなっている。
- ・ 年代別にみると、若年層で「就業に関する相談窓口」「出産・育児に関する相談窓口」への期待が強い傾向がある。
- ・ 川西町への関心度別では、関心の高い人の方が、さまざまな支援を期待する傾向がみられる。

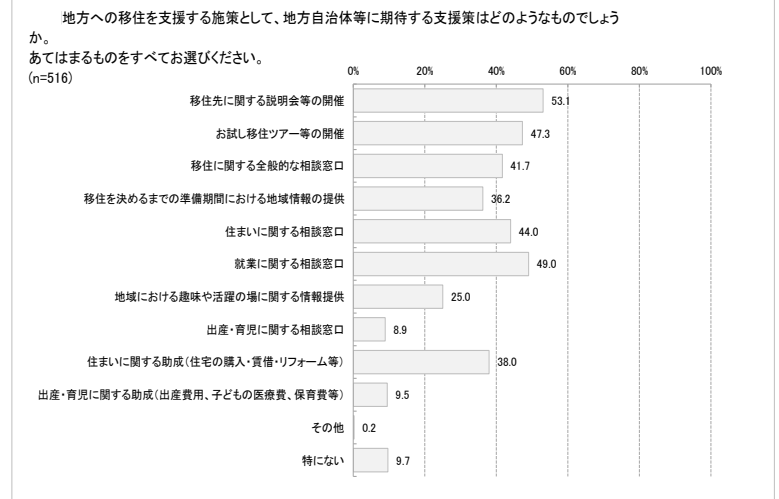


6-2 期待する支援策【年代別】

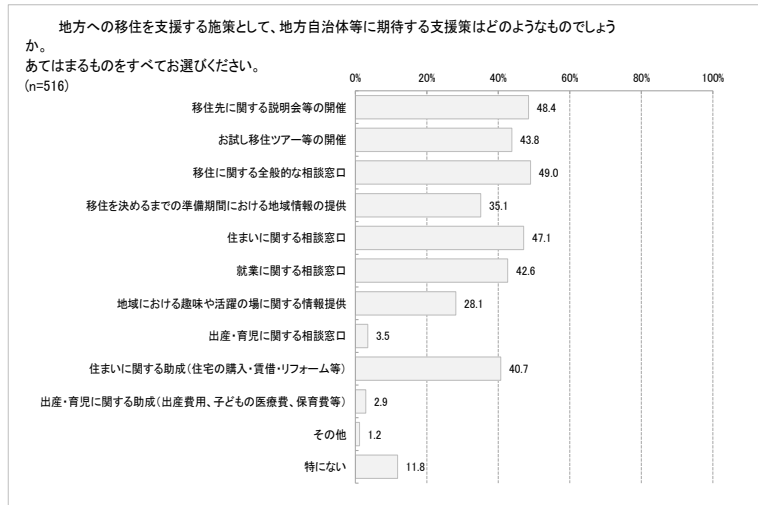
[30代]



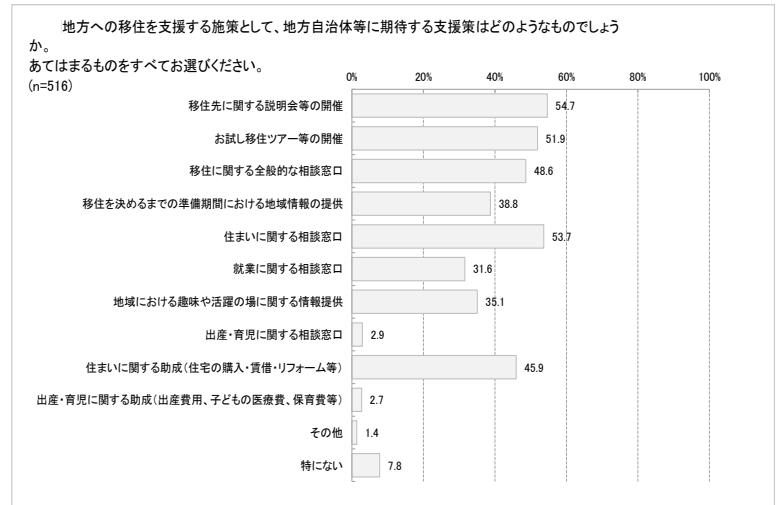
[40代]



[50代]

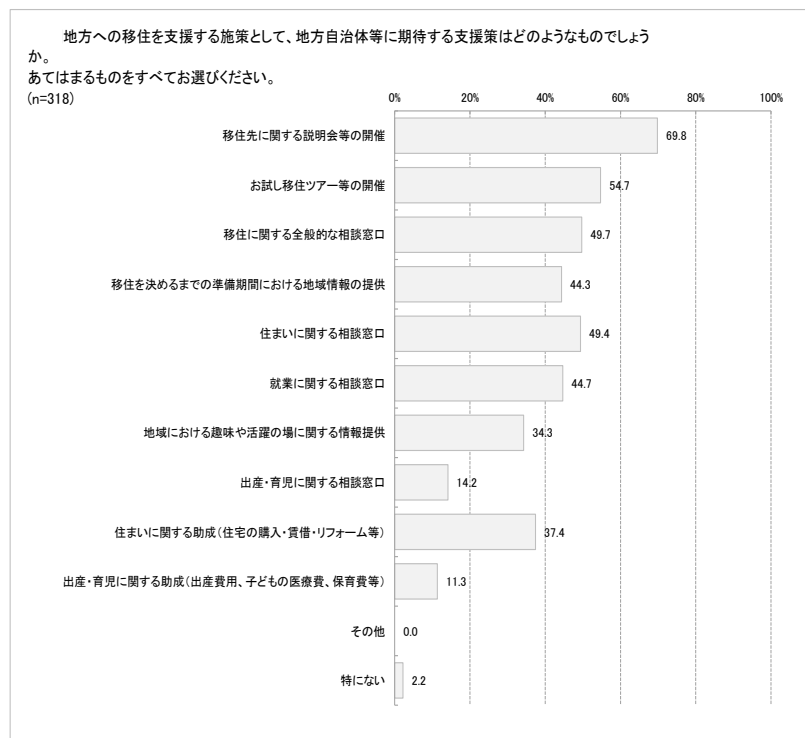


[60代]

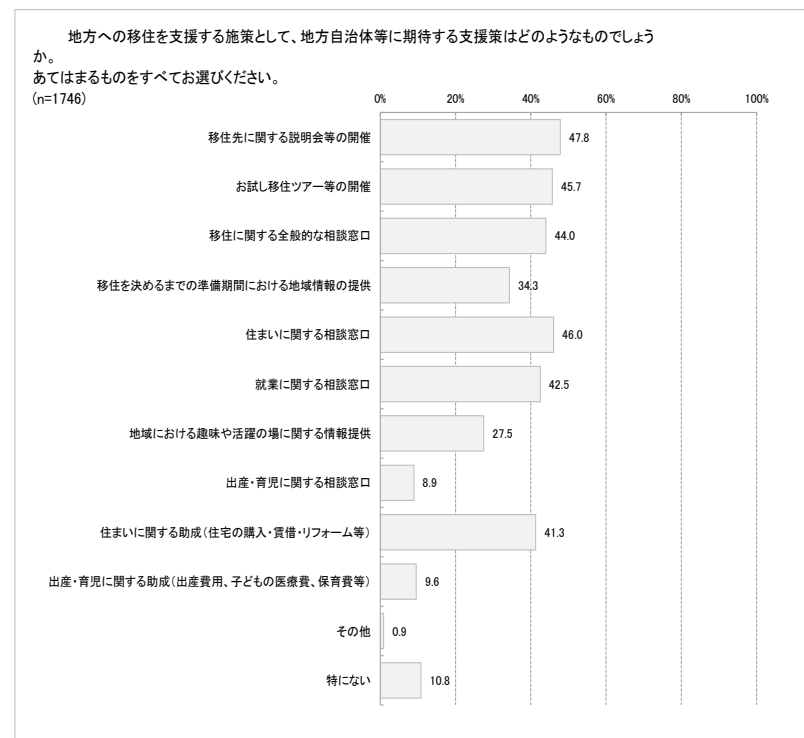


6－3 期待する支援策【川西町への関心度別】

[移住先の候補として川西町に“関心がある”]



[移住先の候補として川西町に“やや関心がある”～“わからない”]



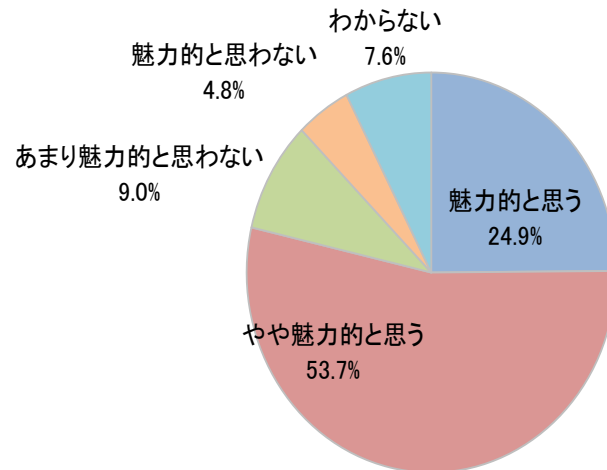
7－1 病院を核としたまちづくり構想

- 「病院を核としたまちづくり」の構想について聞いたところ、「魅力的と思う」（24.9%）、「やや魅力的と思う」（53.7%）をあわせ、8割程度の人が魅力的であると回答している。
- 年代別にはあまり大きな差異は見られない。
- 川西町への関心度別にみると、関心が高い人で「魅力的である」が68.9%と非常に高くなっており、川西町への移住への関心と「病院を核としたまちづくり」構想との間に、強い関係性があることがうかがえる。

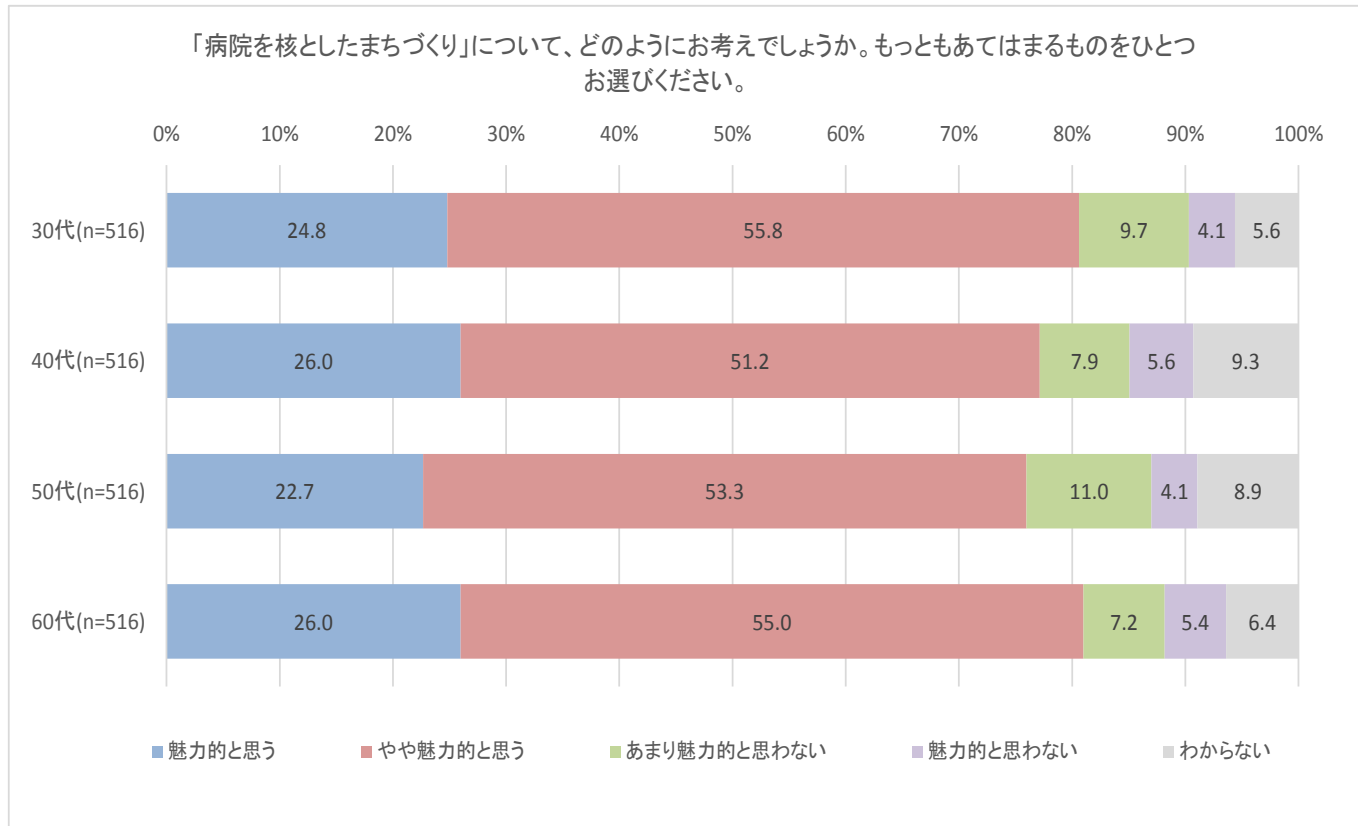
川西町においては、大規模総合病院「公立置賜総合病院」を健康・医療・介護等のサービスの拠点のひとつとして位置づけ、この周辺に医療・健康関連施設が立地し、ケアレベルに応じた介護サービスが提供され、多世代が永続的に暮らせる住環境が整備されるとともに、商業施設等も集積させた、「病院を核としたまちづくり」を検討しています。

このような構想について、どのようにお考えでしょうか。もっともあてはまるものをひとつお選びください。

(n=2064)



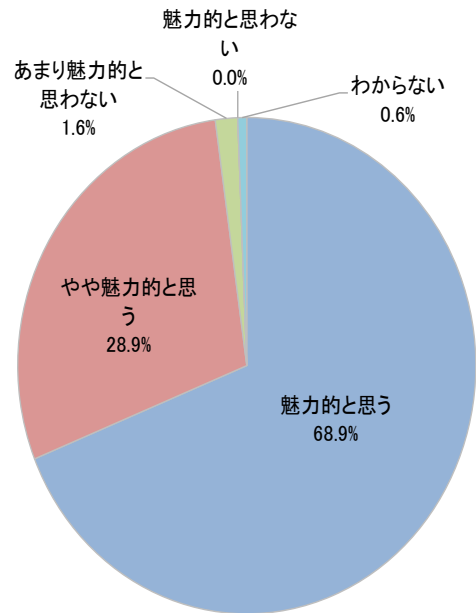
7-2 病院を核としたまちづくり構想 【年代別】



7-3 病院を核としたまちづくり構想 【川西町への関心度別】

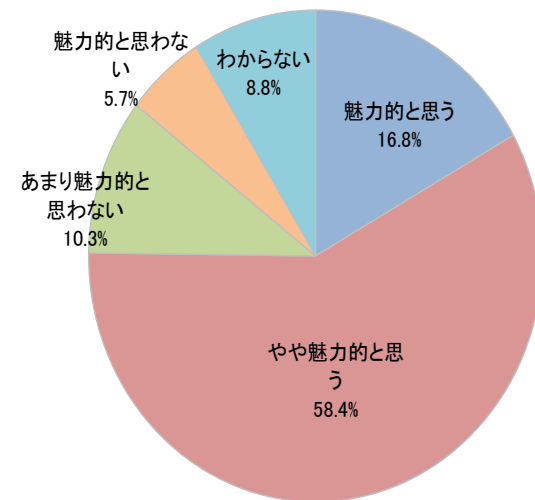
[移住先の候補として川西町に“関心がある”]

川西町においては、「病院を核としたまちづくり」を検討しています。
このような構想について、どのようにお考えでしょうか。もっともあてはまるものを
ひとつお選びください。
(n=318)



[移住先の候補として川西町に“やや関心がある”～“わからない”]

川西町においては、「病院を核としたまちづくり」を検討しています。
このような構想について、どのようにお考えでしょうか。もっともあてはまるものを
ひとつお選びください。
(n=1746)



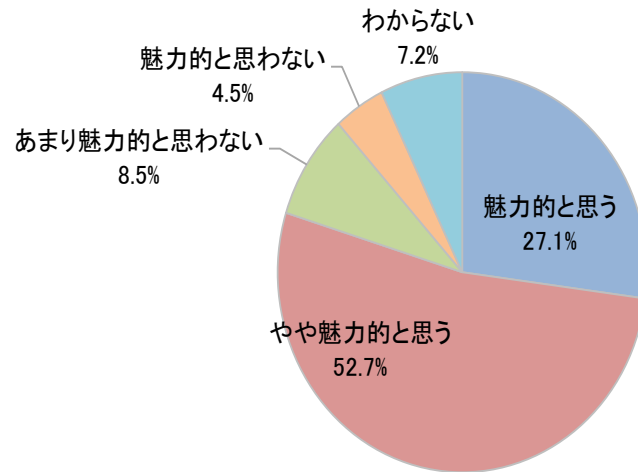
8－1 生涯活躍のまちづくり構想

- 生涯活躍のまちづくりにむけた構想について聞いたところ、「魅力的と思う」（27.1%）、「やや魅力的と思う」（52.7%）をあわせ、8割程度の人が魅力的であると回答している。
- 年代別にみると、若年層の方が魅力的と感じている人が若干多い傾向がある。
- 川西町への関心度別にみると、関心が高い人で「魅力的である」が70.1%と非常に高くなっており、川西町への移住への関心と「生涯活躍のまちづくり」構想との間に、強い関係性があることがうかがえる。

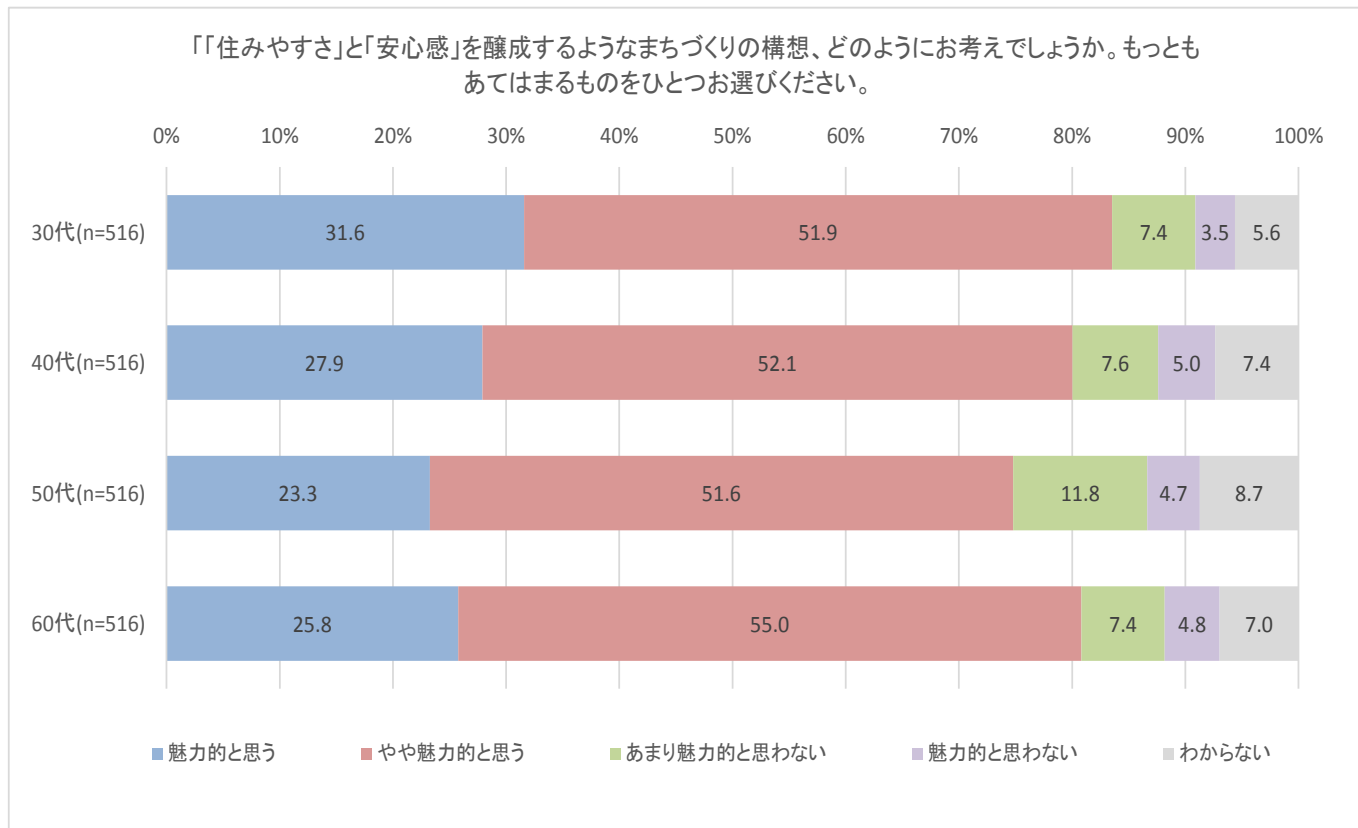
川西町においては、子育て世代から高齢者まで、生涯を通じた健康・医療・介護ニーズにきめ細やかに対応し、町・地域・町民の協力により、「住みやすさ」と「安心感」を醸成するようなまちづくりの構想について検討しているところです。

このような構想について、どのようにお考えでしょうか。もっともあてはまるものをひとつお選びください。

(n=2064)



8 - 2 生涯活躍のまちづくり構想 【年代別】

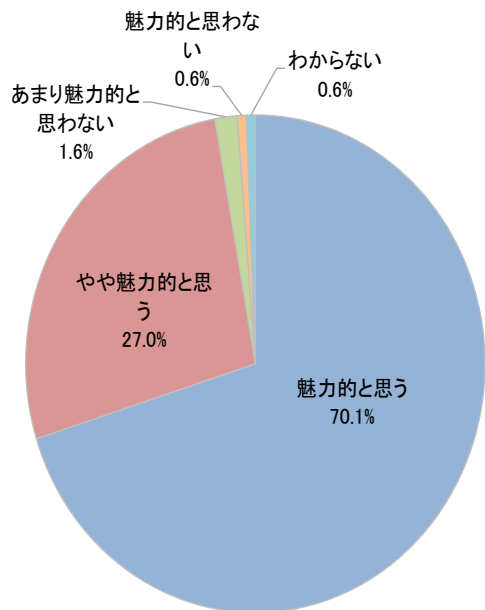


8－3 生涯活躍のまちづくり構想 【川西町への関心度別】

[移住先の候補として川西町に“関心がある”]

川西町においては、「住みやすさ」と「安心感」を醸成するようなまちづくりの構想について検討しているところです。このような構想について、どのようにお考えでしょうか。もっともあてはまるものをひとつお選びください。

(n=318)



[移住先の候補として川西町に“やや関心がある”～“わからない”]

川西町においては、「住みやすさ」と「安心感」を醸成するようなまちづくりの構想について検討しているところです。このような構想について、どのようにお考えでしょうか。もっともあてはまるものをひとつお選びください。

(n=1746)

